

ふりがな 氏名	かたやま なおみ 片山 直美	職名	教授
取得学位	博士(医学)	学会での受賞歴	1991 全日本調理師会会長賞 2007 年度宇宙生物科学会奨励賞受賞 「火星移住のための昆虫を考慮した宇宙食の構想」 2010 第7回日本口腔ケア学会 感謝状 2010 日本生物環境工学会中部支部 功績賞 2016 日本生物環境工学会中部支部会奨励賞受賞「嗅覚のリハビリに関する研究」 2017 日本生物環境工学会中部支部会最優秀発表賞受賞「一般家庭でもできる介護食に関する研究」 2018 日本生物環境工学会中部支部会優秀発表賞受賞「沢あざみの有効利用に関する研究」 2019 日本生物環境工学会中部支部会優秀発表受賞「八雲町住民健診における 10 年間(2009-2018)の味覚・嗅覚検査結果」 2019 日本生物環境工学会中部支部会功績賞 2021 日本生物環境工学会北陸支部会優秀発表賞「歯茎でつぶせる野菜献立(鮭と野菜のかき玉)に対して行った8種類の増粘剤のラインスプレッドテスト(LST)の結果の比較 2021 日本生物環境工学会北陸支部会功績賞「包丁の刃と柄とまな板における 70%アルコール消毒と次亜塩素酸水消毒の比較
主な担当科目	臨床栄養学実習、給食経営管理論、フードマネジメント論、臨地実習事前事後演習、臨地実習		
所属学会	日本宇宙生物科学会、日本宇宙航空環境医学会、日本めまい平衡医学会、The international society for gravitational Physiology、日本栄養改善学会、日本環境適応学会、日本病態栄養医学会、美味技術学会、日本耳鼻咽喉科学会、日本生物環境工学会、日本農業機械工学会、日本肥満学会、日本耳鼻臨床医学会、日本喉頭嚥下医学会、日本統合医療学会、日本食育学会、日本給食経営管理学会、日本食生活学会、日本咀嚼嚥下学会、日本口腔ケア学会、日本嚥下医学会、日本抗加齢学会、日本看護医療学会、日本重症心身障害学会		

◆ 教育業績

事項	実施年月(日)	概要
1. 教育に関する業績		
1)刈谷スポーツセンターで行われたスポーツ栄養に関する講演会へ大学院生2名を引率した。	2017年4月15日	刈谷スポーツセンターで行われたスポーツ栄養に関する講演会でアスリートに対する管理栄養士の今後の対応について学ぶ機会を得るために大学院生2名の引率を行った。
2)日本地球惑星連合大会における学部生7名と大学院生2名の引率並びに発表指導を行った。	2017年5月15日	日本地球惑星連合大会における学部生2名と大学院生2名口頭発表ならびに学部学生5名のポスター発表の引率並びに発表指導を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
3)江南保健所オリエンテーション参加学生 10 名の引率を行った。	2017 年 5 月 23 日	江南保健所で臨地実習を行うための事前オリエンテーションへ参加する 10 名の学生の引率を行った。
4)安城市立新田小学校における学生の栄養教諭のための教育実習の巡回指導を行った。	2017 年 5 月 31 日	安城市立新田小学校における学生の栄養教諭のための教育実習の授業を参観し、教育実習担当者との面談と学生の実習内容について話し合い、今後の実習のための参考資料となった。
5)豊橋市立岩西小学校における学生の栄養教諭のための教育実習の巡回指導を行った。	2017 年 6 月 2 日	豊橋市立岩西学校における学生の栄養教諭のための教育実習の授業を参観し、教育実習担当者との面談と学生の実習内容について話し合い、今後の実習のための参考資料となった。
6)至学館大学における愛知県管理栄養士養成施設連絡協議会学生配分会議に出席した。	2017 年 6 月 3 日	至学館大学における愛知県管理栄養士養成施設連絡協議会学生配分会議に出席し、2 週間の病院、事業所、福祉施設、小学校給食センターにおける実習可能な学生数を受け取った。この後、学生を各施設へ配置した。
7)ひめぎん会館(松山)で行われた ISTS 国際学会へ大学院生 1 名の引率、口頭発表指導、座長を行った。	2017 年 6 月 5-8 日	ひめぎん会館(松山)で行われた ISTS 国際学会へ大学院生 1 名の引率を行い、英語による口頭発表指導ならびにセッションの座長を行った。口頭発表は災害食に関する内容で今すぐにでも役立つことから、多くの質問を受けた。
8)日本生物環境工学会中部支部幹事会に出席した。	2017 年 6 月 10-11 日	日本生物環境工学会中部支部幹事会に出席し、2017 年度中部支部会における学生発表に関する打ち合わせを行った。
9)名古屋女子大学中学校高等学校における教育実習の巡回指導を行った。	2017 年 6 月 13 日	家庭科教員を目指す学生における教育実習のための巡回指導を行った。実習担当教員と学生の実習内容について話し合い、今後の学生指導のための資料となった。
10)東京ビックサイトで行われた美味技術学会シンポジウム並びに評議委員会に参加した。	2017 年 6 月 15 日	東京ビックサイトで行われた美味技術学会シンポジウム並びに評議委員会に参加し、2017 年度の美味技術学会での学生発表について話し合った。
11)名古屋市千種区保健所における巡回指導を行った。	2017 年 6 月 16 日	名古屋市千種区保健所において臨地実習を行っている 6 名の 3 年生について巡回指導を行った。
12)日本食育学術会議総会へ大学院生 2 名の発表指導を行った。	2017 年 6 月 25 日	日本食育学術会議総会で口頭発表する大学院生 2 名の口頭発表指導を行った。
13)日本栄養改善学会東海支部総会における学部学生 9 名の発表指導並びに引率を行った。	2017 年 6 月 25 日	日本栄養改善学会東海支部総会における学部学生 9 名の口頭発表指導並びに引率を行った。
14)日本栄養改善学会における大学院生 3 名の発表ならびに引率を行った。	2017 年 9 月 14 日	日本栄養改善学会における大学院生 3 名のポスター発表ならびに引率を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
15)日本宇宙生物科学会において評議委員会に参加した。	2017年9月 21日	日本宇宙生物科学会において評議委員会に参加し、今後の学生発表について話し合った。
16)国立病院機構東海北陸栄養研究会における学部学生1名の発表ならびに12名の学生引率を行った。	2017年9月 23日	国立病院機構東海北陸栄養研究会における学部学生1名の口頭発表ならびに、研究会参加12名の学生引率を行った。
17)なごや健康カレッジにおいて第1回目、味覚・嗅覚検査について講演した。	2017年10月 5日	なごや健康カレッジにおいて第1回目、味覚・嗅覚のおいしさに対する係わりと、生活の質の向上のために不可欠であることについて講演した。
18)なごや健康カレッジにおいて第2回目、血糖値について講演した。	2017年10月 12日	なごや健康カレッジにおいて第2回目、食後の高血糖値や低GI食品について講演した。
19)株式会社ヤクルトが開催したヘルス&ビューティーフェアで講演を行った。	2017年10月 14日	株式会社ヤクルトが開催したヘルス&ビューティーフェアにおいて、一般参加者向けに乳酸菌の効果と健康における有用について講演を行った。
20)春日井市立篠木小学校における栄養教授教育実習の巡回指導を行った。	2017年10月 19日	春日井市立篠木小学校において栄養教授教育実習を行っている学部学生1名の授業参観を行い、の巡回指導を行った。
21)なごや健康カレッジにおいて3回目、認知症を防ぐための食事について講演を行った。	2017年10月 19日	なごや健康カレッジにおいて3回目、3型糖尿病である認知症を防ぐための食後の高血糖を防ぐ食事について講演を行った。
22)なごや健康カレッジにおいて4回目、認知症を防ぐための運動について講演を行った。	2017年10月 26日	なごや健康カレッジにおいて4回目、認知症を防ぐためには日々の生活のなかでいかに体を動かして、継続的な運動量を確保するかについて講演を行った。
23)名古屋健康カレッジにおいて5回目、薬膳料理、低GL料理を提供して、試食していただき、体験していただいた。	2017年11月 2日	古屋健康カレッジにおいて5回目、全粒粉パスタと野菜を用いて、薬膳料理、低GL料理を提供して、試食していただき、体験していただいた。
24)美味技術学会(名古屋大会)において大会長、学生発表指導ならびに引率を行った。	2017年11月 10-11日	美味技術学会(名古屋大会)において大会長、学部学生12名の口頭発表指導ならびに引率を行った。
25)WGCマカオ国際会議において、大学院学生2名の発表指導ならびに引率を行った。	2017年11月 12-16日	WGCマカオ国際会議において、大学院学生2名の英文口頭発表指導ならびに引率を行った。
26)日本生物環境工学会中部支部大会における学部学生10名並びに大学院生1名の発表指導と引率を行った。	2017年11月 18日	日本生物環境工学会中部支部大会における学部学生10名並びに大学院生1名の口頭発表指導と引率を行った。大学院生1名の発表が最優秀発表賞を獲得した。
27)給食経営管理学会理事会出席並びに評議委員会出席を行い、学生発表について話し合った。	2017年11月 24日	給食経営管理学会理事会出席並びに評議委員会出席を行い、学生発表について話し合った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
28)めまい平衡医学会の評議員会へ出席し、学生発表について話し合った。	2017年11月29日	めまい平衡医学会の評議員会へ出席し、学生発表について話し合い、大学院生や学部生の積極的参加を促し、各種賞の表彰についても話し合った。
29)名古屋健康カレッジにおいて6回目、まとめとウォーキングについて講演した。	2017年12月7日	名古屋健康カレッジにおいて6回目、全6回のまとめと軽い運動とウォーキングについて講演した。
30)松坂屋カトレアキッチンにおける新規メニュー提案について話し合った。	2017年12月9日	松坂屋カトレアキッチンにおける学生から提案する健康食、糖尿病や腎臓病、介護食や嚥下食が必要とされる人でもファミリーで食事ができるような新規メニュー提案について話し合った。
31)瑞穂区児童館における児童生徒に対するラーメン作り教室を開催した。	2018年1月6日	瑞穂区児童館における児童生徒に対するラーメン作り教室を開催した。参加者は19名、学生ボランティア6名、児童館職員2名が2017年インスタントラーメンコンテストで入所した本学の3年生が考案した野菜がたっぷり使われた愛知の味噌煮込みラーメンを作成した。
32)嗅覚冬のセミナーに参加し、耳鼻科医師並びに臭うしテイク作成業者と意見交換した。	2018年1月7-8日	本学学部学生の卒業研究である嗅覚検査における新知識を得るために、嗅覚冬のセミナーに参加し、耳鼻科医師並びに臭うしテイク作成業者と意見交換した。
33)平成30年度名古屋市小学校配分打ち合わせ会議に出席した。	2018年1月19日	平成30年度名古屋市小学校配分打ち合わせ会議に出席し33名(11小学校)の配分を受けた。平成31年1月15日から21日までの5日間となった。
34)日本食育学会生活リズムと食のセミナーにおいて講演を行った。	2018年2月9日	日本食育学会生活リズムと食のセミナーにおいて遺伝子解析を用いた時間栄養学について講演を行った。本学大学院生に対する指導内容並びに研究成果についても話した。
35)インスタントラーメンオリジナル料理コンテストに入賞した学生の調理指導と本選引率を行った。	2018年2月25日	インスタントラーメンオリジナル料理コンテストに入賞した学生のさっぱり梅の野菜ラーメンの調理指導と本選引率を行った。各種賞には入賞できなかったが、応募総数2042名中12名に選ばれて本選へ進んだ。
36)名古屋ヤクルトにおけるヤクルトレディー乳酸菌研修会で講演を行った。	2018年1月27日	名古屋ヤクルトにおけるヤクルトレディー乳酸菌研修会で150名に向けて講演を行った。
37)名古屋ヤクルト瑞浪(岐阜)におけるヤクルトレディー乳酸菌研修会で講演を行った。	2018年1月29日	名古屋ヤクルト瑞浪(岐阜)におけるヤクルトレディー乳酸菌研修会で70名に向けて講演を行った。
38)名古屋ヤクルトにおける一般市民向けの健康フォーラム「おいしく食べて健康に、健腸長寿なお話し」で乳酸菌の効果について講演を行った。	2018年5月19日	名古屋ヤクルトにおける一般市民向けの健康フォーラム「おいしく食べて健康に、健腸長寿なお話し」で乳酸菌の効果について講演を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
39)日本地球惑星連合大会における学部生 7 名と大学院生 2 名の引率並びに発表指導を行った。	2018 年 5 月 20 日	日本地球惑星連合大会における学部生 3 名と大学院生 1 名口頭発表ならびに学部学生 4 名のポスター発表の引率並びに発表指導を行った。
40)岩倉総合高等学校における家政学部食物栄養学科の学科説明を行った。	2018 年 5 月 9 日	岩倉総合高等学校における家政学部食物栄養学科の学科説明を行った。
41)稲沢市市立坂田小学校における学生の栄養教諭のための教育実習の巡回指導を行った。	2018 年 5 月 30 日	稲沢市市立坂田小学校における学生の栄養教諭のための教育実習の授業を参観し、教育実習担当者との面談と学生の実習内容について話し合い、今後の実習のための参考資料となった。
42) 浜松市立三方原小学校における学生の栄養教諭のための教育実習の巡回指導を行った。	2018 年 6 月 7 日	浜松市立三方原小学校における学生の栄養教諭のための教育実習の授業を参観し、教育実習担当者との面談と学生の実習内容について話し合い、今後の実習のための参考資料となった。
43)愛厚ホーム佐屋苑における春の家族交流会のボランティア活動を行った。	2018 年 5 月 27 日	愛厚ホーム佐屋苑における春の家族交流会のボランティア活動を学生 24 名と共に行った。
44)日本栄養改善学会東海支部総会における学部学生 5 名の発表指導並びに大学院生 1 名の指導を行った。	2018 年 6 月 10 日	日本栄養改善学会東海支部総会における学部学生 5 名と大学院生 1 名の口頭発表指導を行った。
45)日本生物環境工学会中部支部幹事会に出席した。	2018 年 7 月 29-29 日	日本生物環境工学会中部支部幹事会に出席し、2018 年度中部支部会における学生発表に関する打ち合わせを行った。
46)渡辺病院の夏祭りへ学生ボランティアの引率を行った。	2018 年 8 月 16 日	渡辺病院の夏祭りへ学生ボランティア 2 名の引率を行った。
47)オープンキャンパスにおいて味覚と嗅覚に関する講演を行った。	2018 年 8 月 18 日	オープンキャンパスにおいて味覚と嗅覚に関する講演を行った。参加者は講義を聴くだけでなく体験することでより深く理解していただくことができ、興味を持っていた。
48)日本栄養改善学会における大学院生 2 名の発表ならびに引率を行った。また評議員会へ出席した。	2018 年 9 月 3-5 日	日本栄養改善学会における大学院生 1 名のポスター発表 1 名の口頭発表の指導ならびに引率を行った。また評議員会へ出席した。
49)日本宇宙生物科学会において評議員会に参加した。	2018 年 9 月 20-21 日	日本宇宙生物科学会において評議員会に参加し、今後の学生発表について話し合った。
50)なごや健康カレッジにおいて第 1 回目、味覚・嗅覚検査について講演した。	2018 年 9 月 4 日	なごや健康カレッジにおいて第 1 回目、味覚・嗅覚のおいしさに対する係わりと、生活の質の向上のために不可欠であることについて講演した。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
51)国立病院機構東海北陸栄養研究会における大学院学生1名の発表ならびに10名の学生引率を行った。	2018年9月6日	国立病院機構東海北陸栄養研究会における大学院学生1名の口頭発表ならびに、研究会参加10名の学生引率を行った。
52)なごや健康カレッジにおいて第2回目、血糖値について講演した。	2018年10月18日	なごや健康カレッジにおいて第2回目、食後の高血糖値や低GI食品について講演した。
53)瀬戸市立西陵小学校における栄養教授教育実習の巡回指導を行った。	2018年10月5日	瀬戸市立西陵小学校において栄養教授教育実習を行っている学部学生1名の授業参観を行い、の巡回指導を行った。
54)なごや健康カレッジにおいて3回目、認知症を防ぐための食事について講演を行った。	2018年11月1日	なごや健康カレッジにおいて3回目、3型糖尿病である認知症を防ぐための食後の高血糖を防ぐ食事について講演を行った。
55)なごや健康カレッジにおいて4回目、認知症を防ぐための運動について講演を行った。	2018年11月22日	なごや健康カレッジにおいて4回目、認知症を防ぐためには日々の生活のなかでいかに体を動かして、継続的な運動量を確保するかについて講演を行った。
56)名古屋健康カレッジにおいて5回目、薬膳料理、低GL料理を提供して、試食していただき、体験していただいた。	2018年12月13日	古屋健康カレッジにおいて5回目、全粒粉パスタと野菜を用いて、薬膳料理、低GL料理を提供して、試食していただき、体験していただいた。
57)美味技術学会において、大学院生と学部学生発表指導ならびに引率を行った。	2018年11月8-9日	美味技術学会において、大学院生1名と学部学生10名の口頭発表指導ならびに引率を行った。
58)WGC シンガポール国際会議において、大学院学生1名の発表指導ならびに引率を行った。	2018年11月11-16日	WGC シンガポール国際会議において、大学院学生1名の英文口頭発表指導ならびに引率を行った。
59)給食経営管理学会理事会出席並びに評議委員会出席を行い、学生発表について話し合った。また大学院生1名の発表指導と引率を行った。	2018年11月24-25日	給食経営管理学会理事会出席並びに評議委員会出席を行い、学生発表について話し合った。また大学院生1名の発表指導と引率を行った。
60)めまい平衡医学会の評議員会へ出席し、学生の参加について話し合った。	2018年11月28日	めまい平衡医学会の評議員会へ出席し、学生発表について話し合い、大学院生や学部生の積極的参加を促し、各種賞の表彰についても話し合った。
61)愛知県栄養士会主催のフレッシュダイエティシアン研修へ170名の学生の引率を行った。	2018年12月1日	愛知県栄養士会主催のフレッシュダイエティシアン研修へ170名の学生の引率を行った。
62)日本生物環境工学会中部支部大会における学部学生10名並びに大学院生2名の発表指導と引率を行った。	2018年12月8日	日本生物環境工学会中部支部大会における学部学生10名並びに大学院生2名の口頭発表指導と引率を行った。大学院生1名の発表が優秀発表賞を獲得した。
63)渡辺病院のクリスマス会へ学生ボランティアの引率を行った。	2018年12月17日	渡辺病院のクリスマス会へ学生ボランティアの引率を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
64)名古屋健康カレッジにおいて 6 回目、まとめとウォーキングについて講演した。	2018 年 12 月 20 日	名古屋健康カレッジにおいて6回目、全6回のまとめと軽い運動とウォーキングについて講演した。
65)松坂屋カトレアキッチンにおける新規メニュー提案について話し合った。	2018 年 12 月 9 日	松坂屋カトレアキッチンにおける学生から提案する健康食、糖尿病や腎臓病、介護食や嚥下食が必要とされる人でもファミリーで食事ができるような新規メニュー提案について話し合った。
66)瑞穂区児童館における児童生徒に対するシリアルバー作り教室を開催した。	2019 年1月 5 日	瑞穂区児童館における児童生徒に対するシリアルバー作り教室を開催した。学生ボランティア 6 名、児童館職員 2 名で噛み応えのあるシリアルバーを作成した。
67)嗅覚冬のセミナーに参加し、耳鼻科医師並びに臭うしテイク作成業者と意見交換した。	2019 年 1 月 13-14 日	本学学部学生の卒業研究である嗅覚検査における新知識を得るために、嗅覚冬のセミナーに参加し、耳鼻科医師並びに臭うしテイク作成業者と意見交換した。
68)瑞穂区保健所における高齢者に対するシリアルバー作り教室を開催した。	2019 年1月 10 日	瑞穂区保健所における高齢者に対するシリアルバー作り教室を開催した。学生ボランティア 6 名、保健所職員 2 名で栄養バランスの良いシリアルバーを作成した。
69)平成 31 年度名古屋市保健センター配分打ち合わせ会議に出席した。	2019 年 1 月 31 日	平成 31 年度名古屋市保健センター配分打ち合わせ会議に出席し42名(7保健センター)の配分を受けた。平成 31 年 6 月から 7 月にかけての 5 日間となった。
70)インスタントラーメンオリジナル料理コンテストに入賞した学生の調理指導と本選引率を行った。	2019 年 2 月 10-11 日	インスタントラーメンオリジナル料理コンテストに入賞した学生の野菜たっぷり生春巻きの調理指導と本選引率を行った。栄養と料理賞に入賞した。応募総数約1800名中12名に選ばれて本選へ進んだ。
71)名古屋ヤクルトにおける一般市民向けの健康フォーラム「おいしく食べて健康に、健腸長寿なお話し」で乳酸菌の効果について講演を行った。	2019 年 5 月 18 日	名古屋ヤクルトにおける一般市民向けの健康フォーラム「おいしく食べて健康に、健腸長寿なお話し」で乳酸菌の効果について講演を行った。
72)愛厚ホーム佐屋苑における春の家族交流会のボランティア活動	2019 年 5 月 26 日	愛厚ホーム佐屋苑における春の家族交流会のボランティア活動を学生 16 名と共に行った。
73)日本栄養改善学会東海支部総会における学部学生 5 名の口頭発表を指導した。	2019 年 6 月 9 日	日本栄養改善学会東海支部総会(ウインク愛知)における学部学生 5 名の口頭発表を指導した。
74)名古屋女子大学教育講演会において3年生学生の保護者の方へ向けて学生の動向、今後の 1 年について説明した。	2019 年 6 月 16 日	名古屋女子大学教育講演会において 3 年生学生の保護者の方へ向けて学生の動向、今後の 1 年について説明した。
75)日本食育学術会議(広島)において学部学生4名の口頭発表を指導した。	2019 年 6 月 22 日	日本食育学術会議(広島)において学部学生 4 名の口頭発表を指導した。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
76) 日本給食経営管理学会研修会に参加し、2020 年度版日本人の栄養摂取基準の変更点について大学、並びに学生に対し授業で報告した。	2019 年 6 月 29 日	日本給食経営管理学会研修会に参加し、2020 年度版日本人の栄養摂取基準の変更点について大学、並びに学生に対し授業で報告した。
77) 美味技術学会シンポジウム参加並びに評議員会参加	2019 年 7 月 11 日	美味技術学会シンポジウム参加並びに評議員会参加し、2019 年度(岐阜)学会での学生発表形式について話し合った。
78) オープンキャンパスにおいて味覚と嗅覚に関する講演を行った。	2019 年 7 月 20 日	オープンキャンパスにおいて味覚と嗅覚に関する講演を行った。参加者は講義を聴くだけでなく、体験することでより深く理解していただくことができ、興味を持っていた。
79) 日本生物環境工学会中部支部幹事会に出席した。	2019 年 7 月 27 日	日本生物環境工学会中部支部幹事会に出席し、2019 年度中部支部会(名古屋)における学生発表に関する打ち合わせを行った。
80) 愛厚ホーム佐屋苑における夏祭りのボランティア活動をおこなった。	2019 年 7 月 31 日	愛厚ホーム佐屋苑における夏祭りのボランティア活動を学生 16 名と共に行った。
81) 渡辺病院夏祭りのボランティア活動に学生 4 名を引率して参加した。	2019 年 8 月 9 日	渡辺病院夏祭りのボランティア活動に学生 4 名を引率して参加した。
82) 北海道八雲町住民健診の健診業務補助として学部生 9 名の引率並びに健診補助業務指導を行った。	2019 年 8 月 29 日から 9 月 1 日	北海道八雲町住民健診の健診業務補助として学部生 9 名の引率並びに健診補助業務指導を行った。
83) なごや健康カレッジにおいて第 1 回目、味覚・嗅覚検査について講演した。	2019 年 10 月 3 日	なごや健康カレッジにおいて第 1 回目、味覚・嗅覚のおいしさに対するかかわりと、生活の質の向上のために不可欠であることについて講演した。
84) 国立病院機構東海北陸栄養研究会における学部生 1 名の発表並びに研究会参加 14 名の学生引率を行った。	2019 年 10 月 5 日	国立病院機構東海北陸栄養研究会における学部生 1 名の口頭発表並びに研究会参加 14 名の学生引率を行った。
85) 愛厚ホーム佐屋苑における秋の家族交流会のボランティア活動を学生 16 名と共に行った。	2019 年 10 月 13 日	愛厚ホーム佐屋苑における秋の家族交流会のボランティア活動を学生 16 名と共に行った。
86) なごや健康カレッジにおいて 2 回目、食後の高血糖や低GI食品について講演した。	2019 年 10 月 17 日	なごや健康カレッジにおいて 2 回目、食後の高血糖や低GI食品について講演した。
87) めまい平衡医学会の評議員会へ出席した。	2019 年 10 月 23 日— 25 日	めまい平衡医学会の評議員会へ出席し、学生発表、大学院生発表並びに参加を促す事、さらに各種賞の表彰について話し合った。
88) 神山満氏を招き、外食産業における管理栄養士の必要性について講演していただいた。	2019 年 10 月 26 日	外部講師講演会においてカトリアダイニング社長、神山満氏を招き、外食産業における管理栄養士の必要性について講演していただいた。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
89)愛知県歯科医師会が主催する「もっと噛んで、歯ッピーレシピコンテスト」において入賞した2名の学生の授賞式引率を行った。	2019年10月26日	愛知県歯科医師会が主催する「もっと噛んで、歯ッピーレシピコンテスト」において入賞した2名の学生の授賞式引率を行った。
90)4年生卒業研究中間発表会において学部生5名の口頭発表並びに25名のポスター発表の指導を行った。	2019年11月9日	4年生卒業研究中間発表会において学部生5名の口頭発表並びに25名のポスター発表の指導を行った。
91)外部講師講演会において、株式会社ホクト研究所長、稲富聡先生の「キノコ研究、過去・現在・未来」の講演を2年生対象で行っていただいた。	2019年11月10日	株式会社ホクト研究所長、稲富聡先生の「キノコ研究、過去・現在・未来」の講演を2年生対象で行っていただいた。
92)なごや健康カレッジにおいて3回目、認知症と食事について講演した。	2019年11月14日	なごや健康カレッジにおいて3回目、認知症と食事について講演した。
93)なごや健康カレッジにおいて4回目、認知症と運動について講演した。	2019年11月21日	なごや健康カレッジにおいて4回目、認知症と運動について講演した。
94)美味技術学会において学部学生3名の口頭発表の指導を行った。	2019年11月22日	美味技術学会において学部学生3名の口頭発表の指導を行った。
95)ドクターズラボ主催の「野菜摂取応援レシピコンテスト本選」出場のため3名の学部生の引率並びに指導を行った。結果、3名がそれぞれ大賞、特賞、レオック賞を受賞した。	2019年11月22日	ドクターズラボ主催の「野菜摂取応援レシピコンテスト本選」出場のため3名の学部生の引率並びに指導を行った。結果、3名がそれぞれ大賞、特賞、レオック賞を受賞した。
96)日本給食経営管理学会総会(文理大学)における学部学生2名の引率ならびにポスター発表指導、評議員会、理事会へ参加した。	2019年11月23日	日本給食経営管理学会総会(文理大学)における学部学生2名の引率ならびにポスター発表指導、評議員会、理事会へ参加した。
97)日本生物環境工学会における学部学生23名の口頭発表指導を行った。	2019年11月30日	日本生物環境工学会における学部学生23名の口頭発表指導を行った。
98)なごや健康カレッジにおいて5回目、認知症予防食事について講演し、キノコたっぷり無水カレーの試食会を行った。	2019年12月5日	なごや健康カレッジにおいて5回目、認知症予防食事について講演し、キノコたっぷり無水カレーの試食会を行った。
99)現任保育士研修会において「栄養学」の講義を行った。	2019年12月7日	現任保育士研修会において「栄養学」の講義を行った。
100)名古屋市瑞穂区児童館との共同事業として、児童館児童と共に料理教室を行った。 なごや健康カレッジにおいて6回目、認知症予防の運動(チェアーエクササイズなど)と全体のまとめを行った。	2019年12月14日	名古屋市瑞穂区児童館との共同事業として開かれた大学行事の一環として児童館の児童に対して料理洋室を行った。「栄養と料理賞」を受賞した「野菜たっぷり生春巻き」を学部学生15名と共に作成した。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
101)なごや健康カレッジにおいて6回目、認知症予防の運動(チェアーエクササイズなど)と全体のまとめを行った。	2019年12月19日	なごや健康カレッジにおいて6回目、認知症予防の運動(チェアーエクササイズなど)と全体のまとめを行った。
102)新入生事前指導を行った。	2019年12月22日	新入生事前指導を行った。
103)1年生基礎ゼミにおいて8名の学生ポスター発表を指導した。	2020年1月6日	1年生基礎ゼミにおいて8名の学生ポスター発表を指導した。
104)イーブルナゴヤにおいて、働く女性のための健康講座「女性のライフステージにおける栄養学:味覚・嗅覚・咀嚼力」を講演した。	2020年1月22日	イーブルナゴヤにおいて、働く女性のための健康講座「女性のライフステージにおける栄養学:味覚・嗅覚・咀嚼力」を講演した。
105)名古屋市瑞穂保健センターとの共同事業として開かれた大学事業の一環で、高齢者の料理教室を行った。	2020年1月23日	名古屋市瑞穂保健センターとの共同事業として開かれた大学事業の一環で、高齢者の料理教室を行った。今年度「栄養と料理賞」を受賞した「野菜たっぷり生春巻き」を学生15名とともに作成した。
106)臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師講4名の演会を行った。	2020年1月25日	臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師講4名の演会を行った。講師には名古屋医療センター管理栄養士、若松俊孝先生、渡辺病院管理栄養士、谷川真弓先生、愛知県栄養士会会長、柵木嘉和先生、掖済会病院並びに愛知県栄養士会病院部会会長、市江美津昭先生をお招きして3年生の実習に対する総評をいただいた。
107)管理栄養士臨地実習、小学校配分のための会議へ出席した。33名(小学校11校)の配分を受けた。	2020年2月17日	管理栄養士臨地実習、小学校配分のための会議へ出席した。33名(小学校11校)の配分を受けた。
108)名古屋市保健センターでの管理栄養士臨地実習配分のための会議へ出席した。42名(7保健所)の配分を受けた。	2020年2月17日	名古屋市保健センターでの管理栄養士臨地実習配分のための会議へ出席した。42名(7保健所)の配分を受けた。
109)名古屋市主催のイキイキ事業において男性の料理教室「ダンディクッキング」を行った。	2020年2月18日	名古屋市主催のイキイキ事業において男性の料理教室「ダンディクッキング」を行った。今回は今年度「栄養と料理賞」を受賞した「野菜たっぷり生春巻き」を学生15名とともに作成した。
110) 臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師講3名の演会を行った。	2020年2月29日	臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師講3名の演会を行った。講師には名古屋医療センター管理栄養士、若松俊孝先生、渡辺病院管理栄養士、谷川真弓先生、掖済会病院並びに愛知県栄養士会病院部会会長、市江美津昭先生をお招きして2年生の実習に対する総評をいただいた。
111)栄養改善学会において大学院生2名の学科発表の指導を行った。	2020年9月2-4日	栄養改善学会において大学院生2名の学科発表の指導を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
112) 2 年生臨地実習事前事後演習において外部講師講演会（咀嚼と嚥下）を開催した。	2020 年 9 月 19 日	2 年生臨地実習事前事後演習において藤本保志先生の「咀嚼と嚥下」の講演会を開催した。
113) 学部生 11 名と大学院生 2 名の美味技術学会での発表指導	2020 年 10 月 23-25 日	学部生 11 名と大学院生 2 名の美味技術学会での発表の指導と質疑応答を指導した。(Web でおこなわれ)
114) 3 年生臨地実習事前事後演習において外部講師故宴会(睡眠と栄養)を開催した。	2020 年 11 月 14 日	3 年生臨地実習事前事後演習において中山明峰先生の「睡眠と栄養」の講演会を開催した。
115) 小学校実習における取りまとめ	2021 年 1 月 13 日	小学校割り振りの当番校として、名古屋市教育委員愛と 10 校の栄養士並びに仮栄養士養成施設の取りまとめを行った。
116) 愛知県歯科医師会主催の歯ハッピーレシピコンテストで学生指導、賞受賞に協力	2021 年 1 月 20 日	歯ハッピーレシピコンテストにおいて本学 3 年生 160 名を指導し、コンテストに応募した結果、2 名が高齢者部門で銀賞と特別賞を受賞した。
117) 大学院生 2 名の国際学会(COSPAR)発表を指導した。	2021 年 1 月 31-2 月 4 日	大学院生 2 名の国際学会(COSPAR)での発表を指導並びに質疑応答の指導を行った。(Web で行われた)
118) 3 年生対象臨地実習事前事後演習外部講師講演会	2021 年 1 月 30 日	3 年生対象臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師講 4 名の演会を行った。講師には静岡てんかん神経医療センター管理栄養士、飛野矢先生、渡辺病院管理栄養士、小島遥先生、掖済会病院並びに愛知県栄養士会会長、柵木先生、名古屋掖済会病院、市江美津昭先生をお招きして 2 年生の実習に対する総評をいただいた。
119) 2 年生対象臨地実習事前事後演習外部講師講演会	2021 年 2 月 17 日	2 年生対象臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師市、江美津昭先生をお招きして 2 年生の実習に対する心構えをお話いただいた。
120) 2 年生対象臨地実習事前事後演習外部講師講演会	2021 年 2 月 20 日	2 年生対象臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師講 3 名の演会を行った。講師には名古屋医療センター管理栄養士、若松俊孝先生、渡辺病院管理栄養士、近藤祥子先生、国立静岡てんかん神経医療センター、飛野矢先生、をお招きして 2 年生の実習に対する心構えをお話いただいた。
121) 愛知県管理栄養士養成施設連絡協議会出席	2021 年 2 月 28 日	臨地実習振り分け会議に出席して病院と事業所、愛知県保健所の配分について話し合い、合意を得た。
122) 愛知県管理栄養士養成施設連絡協議会、保健所部門会議に出席	2021 年 3 月 27 日	臨地実習における愛知県、三重県、四日市市に関する保健所の新たな取り組みについて話し合い、合意を得た。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
123)名古屋大学病院学内実習を行った	2021年4月 3日-17日	名古屋大学病院2週間実習を学内でい、病院と双方向で実習を行った。学生数は4年生6名、3年生18名である。4年生と3年生各6名は2週間、3年生12名は1週間である。
124)愛知県管理栄養士養成施設連絡協議会における学生配置振り分け会議に出席して配分を得た。	2021年6月 4日	愛知県栄養士養成施設連絡協議会において大学代表として学生配分を受け取った。(会議はWebで行われた)
125)渡邊病院グループの病院とビラオレンジのオリエンテーション引率を行った。	2021年5月 8日	渡邊病院グループの病院3週間6名、2週間6名とビラオレンジ12名のオリエンテーション引率を行った。
126)渡辺病院2週間の学内実習を行った。	2021年5月 10日から21日	渡邊病院2週間の学内実習において6名の学生指導を行った。
127)渡辺病院3週間の学内実習を行った。	2021年5月 10日-28日	渡邊病院3週間の学内実習において6名の学生指導を行った。
128)渡辺病院グループビラオレンジにおける学内実習を行った。	2021年5月 31日-6月4日	ビラオレンジの学内実習において6名の学生指導をこなした。
129)名大病院へ課題提出を行った。	2021年6月 4日	学内実習で行った課題のすべてを名古屋大学病院へ提出した。
130)東尾張病院と学内実習の打ち合わせを行った。	2021年6月 23日	学内実習となった東尾張病院と双方向実習の打ち合わせを行った。
131)東尾張病院学内実習を行った。	2021年6月 28日-7月 10日	東尾張病院学内実習を6名の学生に指導した。
132)東尾張病院へ課題提出を行った。	2021年7月 14日	東尾張病へ6名の2週間学内実習課題を提出した。
133)名古屋ライトハウスでの実習に向けて打ち合わせを行った。	2021年7月 15日	今年度から始めて行う名古屋ライトハウスでの3名の学生の実習に向けて打ち合わせを行った。
134)名古屋ライトハウスの実習の挨拶を行った。	2021年8月 23日	名古屋ライトハウスの実習初日に挨拶を行った。
135)名古屋ライトハウスの学内実習を行った	2021年8月 25日-27日	名古屋ライトハウスの学内実習を1名の学生に対して行った。
136)名古屋ライトハウス学内実習を行った	2021年8月 30日-9月3日	名古屋ライトハウス学内実習を2名の学生に対して行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
137)名古屋ライトハウス学内実習課題提出を行った。	2021年9月 9日	名古屋ライトハウス学内実習3名分の課題の提出を行った。
138)臨地実習事前事後演習外部講師講演会を行った。	2021年9月 18日	藤本保志先生(愛知医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科学教授)による講演会を企画運営した。
139)2年生110名に対して、もっと噛んで歯ハッピーレシピコンテストへの応募を指導した	2021年10 月	2年生110名に対して、もっと噛んで歯ハッピーレシピコンテストへの応募を指導し、6名が入賞した。
140)春日井保健所2班は臨地実習学内実習を行う。	2021年1月 17日-21日	春日井保健所2班5名の学内実習を指導した。
141)3年生対象の臨地実習事前事後演習学外講師講演会を行った	2021年1月 28日	4名の外部講師を招いて3年生対象の学外講師講演会を企画運営した。
142)2年生110名と3年生6名に対して愛知県産学官連携コラボ事業への応募を指導した。	2021年1月	2年生110名と3年生6名に対して愛知県産学官連携コラボ事業への応募を指導した結果、4組(12名)が入賞した。
143)2年生対象の臨地実習事前事後演習学外講師講演会を行った	2021年2月 19日	3名の外部講師を招いて2年生対象の学外講師講演会を企画運営した。
2. 管理栄養士国家試験対策のための資料	2017年6月 12日	医歯薬出版会からの外部講師特別講習会を行った。
	2017年6月 15日	国家試験対策のために過去3年間の問題を利用して、模擬試験を作成して学生に配布して傾向と対策を行った。
	2017年8月 21日	国家試験対策のために過去3年間の問題を利用して、模擬試験を作成して学生に配布して傾向と対策を行った。 国家試験対策夏期講習を行った。過去の問題を再度見直すことができるように過去の問題を組み合わせで行った。
	2017年12 月12日	国家試験対策のために過去10年間の問題を利用して、模擬試験を作成して学生に配布して傾向と対策を行った。
	2017年12 月15日	国家試験対策のために過去10年間の問題を利用して、模擬試験を作成して学生に配布して傾向と対策を行った。
	2018年8月 21日	国家試験対策のため3年生(下位25%)の学生に対して補習を行った。過去の国家試験問題の解説を行った。
	2018年8月 21日	国家試験対策のため4年生(下位25%)の学生に対して補習を行った。過去の国家試験問題の解説を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
3. 給食経営管理論の教科書の作成	2020年2月 5日	国家試験対策のため3年生(下位25%)の学生に対して補習を行った。過去の国家試験問題の解説を行った。
	2020年8月	国家試験対策のため3年生(下位25%)の学生に対してポータルとメールを利用した補習を行った。過去の国家試験問題の解説を行った。
	2021年2月 20日	国家試験対策のため2年生(下位25%)の学生に対して補習を行った。過去の国家試験問題の解説を行った。
	2021年9月	4年生対象に国家試験対策のために補習を行った。過去問題5年間を利用して、出題別の国家試験問題を作成して解説を行った。
	2022年3月	3年生対象に国家試験対策のために補習を行った。過去問題5年間を利用して、出題別の国家試験問題を作成して解説を行った。
	2017年4月	引き続き、給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「ロールプレイング方式による給食経営管理基礎・応用実習」を用いて授業を進めているが、来年度からの改訂を行うために一部変更点を配布した。 ISBN978-4-904000-10-6
	2018年3月	給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「給食経営管理基礎・応用実習献立集 2017」を作成した。H22年度から使用している。2017の献立を元に、2018年度の新献立作成をするための授業を行っている。 ISBN978-4-904000-24-3
	2018年3月	片山直美・原正美 編 管理栄養士養成テキストブック 給食経営管理論 みらい ISBN978-4-86015-439-4 を作成して、給食経営管理の授業に用いている。
	2019年2月	引き続き、給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「ロールプレイング方式による給食経営管理基礎・応用実習」を用いて授業を進めているが、来年度からの改訂を行うために一部変更点を配布した。 ISBN978-4-904000-10-6
2019年3月	給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「給食経営管理基礎・応用実習献立集 2018」を作成した。H22年度から使用している。2018の献立を元に、2019年度の新献立作成をするための授業を行っている。 ISBN978-4-904000-25-0	

事 項	実 施 年月(日)	概 要
4. 臨地実習における講演会	2020年3月	給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「給食経営管理基礎・応用実習献立集2019」を作成した。H22年度から使用している。2019の献立を元に、2020年度の新献立作成をするための授業を行っている。
	2020年3月	引き続き、給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「ロールプレイング方式による給食経営管理基礎・応用実習」を用いて授業を進めているが、来年度からの改訂を行うために一部変更点を配布した。ISBN978-4-904000-10-6
	2020年8月	引き続き、給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「ロールプレイング方式による給食経営管理基礎・応用実習」を用いて授業を進めているが、来年度からの改訂を行うために一部変更点を配布した。ISBN978-4-904000-10-6
	2021年3月	給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「給食経営管理基礎・応用実習献立集2020」を作成した。H22年度から使用している。2020の献立を元に、2021年度の新献立作成をするための授業を行っている。
	2021年9月	引き続き、給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「ロールプレイング方式による給食経営管理基礎・応用実習」を用いて授業を進めているが、来年度からの改訂を行うために一部変更点を配布した。ISBN978-4-904000-10-6
	2022年3月	給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「給食経営管理基礎・応用実習献立集2021」を作成した。H22年度から使用している。2021の献立を元に、2022年度の新献立作成をするための授業を行っている。
	2018年1月 27日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2018年1月 27日	岐阜大学病院、田村先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2018年1月 27日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 柵木先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
	2018年1月 27日	渡邊病院 管理栄養士 加藤先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2018年2月 24日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2018年2月 24日	岐阜大学病院、田村先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2018年2月 24日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 柵木先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2018年2月 24日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年1月 28日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年1月 28日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 奥村先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年1月 28日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年1月 28日	渡邊病院 管理栄養士 谷川先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年2月 23日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年2月 23日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 柵木先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
	2019年2月 23日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020年1月 25日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020年1月 25日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 柵木先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020年1月 25日	渡邊病院 管理栄養士 谷川先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020年1月 25日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020年2月 29日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020年2月 29日	渡邊病院 管理栄養士 谷川先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020年2月 29日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021年1月 30日	国立静岡てんかん神経医療センター 管理栄養士 飛野矢先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。(コロナのため音声付きPP)
	2021年1月 30日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 柵木先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
	2021年1月 30日	渡邊病院 管理栄養士 小嶋遥先生(本学卒業生)をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021年1月 30日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021年2月 17日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021年2月 20日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021年2月 20日	渡邊病院 管理栄養士 近藤祥子先生(本学学部並びに大学院卒業生)をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021年2月 20日	国立静岡てんかん神経医療センター 管理栄養士 飛野矢先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。(コロナのため音声付きPP)
	2022年1月 28日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 柵木先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2022年1月 28日	渡邊病院 管理栄養士 小嶋遥先生(本学卒業生)をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2022年1月 28日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2022年1月 28日	三重病院 管理栄養士 斉藤文先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。(コロナのため音声付きPP)

事 項	実 施 年月(日)	概 要
5、臨地実習のための教科書作成	2022年2月 17日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2022年2月 17日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「オリエンテーションを行っていただいた。
	2022年2月 19日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2022年2月 19日	渡邊病院 管理栄養士 近藤祥子先生(本学学部並びに大学院卒業生)をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2017年3月	臨地実習事前事後演習の教科書として、平成28年度 臨地・校外実習 各種課題・レシピ集 学生160名、片山直美、近藤浩代、近藤志保、松尾亜希子、澤田樹美、田辺賢一、辻美智子、青佐泰志、伊藤美穂子 ISBN978-4-904000-21-2
	2018年3月	臨地実習事前事後演習の教科書として、平成29年度 臨地・校外実習 各種課題・レシピ集 学生160名、片山直美、近藤浩代、近藤志保、近藤貴子、松尾亜希子、澤田樹美、田辺賢一、辻美智子、横山弥枝、伊藤美穂子 ISBN978-4-904000-23-6
	2019年3月	臨地実習事前事後演習の教科書として、平成30年度 臨地・校外実習 各種課題・レシピ集 学生170名、片山直美、近藤志保 横山弥枝、小島茂義、伊藤美穂子、田村孝志 ISBN978-4-904000-26-7
	2020年3月	臨地実習事前事後演習の教科書として、令和1年度 臨地・校外実習 各種課題・レシピ集 学生160名、片山直美 を作成した。
2021年3月	臨地実習事前事後演習の教科書として、令和2年度 臨地・校外実習 各種課題・レシピ集 学生160名、片山直美 を作成した。	

事 項	実 施 年月(日)	概 要
6. 名古屋女子大学オープンキャンパスにおける公開講座	2022年3月	臨地実習事前事後演習の教科書として、令和3年度 臨地・校外実習 各種課題・レシンプ集 学生130名、片山直美を作成した。
	2017年 2月18日	新入生事前指導において、新1年生の学生に対するレポート指導を行った。管理栄養士の業務についてのレポート発表とその内容確認を行った。
	2017年 3月22日	新入生事前指導において、新1年生の学生に対するレポート指導を行った。管理栄養士の業務についてのレポート発表とその内容確認を行った。
	2017年7月 17日	高校生対象、特別講座 寒天とゼリー作り を行った。保護者と高校生と一緒に寒天とゼリーについて学び、実際に寒天とゼリーを作成して体験することで、食について学ぶ機会を設けた。
	2017年7月 22日	オープンキャンパスにおいて訪れた学生と保護者の方を対象に「おいしく食べて健康にー味覚・嗅覚検査ー」行い食事における味覚・嗅覚の重要性を説明し、実際に味覚・嗅覚検査キットを用いて検査を体験していただいた。
	2017年8月 19日	オープンキャンパスにおいて、参加者全体に対する学科説明とその後学生と保護者の方に対して個別説明を行った。
	2017年10 月9日	高校生対象、特別講座 バターとチーズ作りを行った。保護者と高校生と一緒にバターとチーズについて学び、実際にバターとチーズを作成して体験することで、食について学ぶ機会を設けた。
	2017年12 月17日	新入生事前教育として、高校生を対象に新入生入学前、指導においてレポート指導を行った。管理栄養士の業務についてのレポート発表とその内容確認を行った。
	2018年3月 20日	新入生事前教育として、高校生を対象に新入生入学前、指導においてレポート指導を行った。管理栄養士の業務についてのレポート発表とその内容確認を行った。
	2018年 10月1日	低GI食の提供と野菜を用いたおやつを試食会を行い食育としての健康食の提案を行った。「おいしく食べて健康にー低GI食」「野菜を使ったおやつ」の講習会を行った。
2019年1月	新入生事前教育として、高校生を対象に新入生入学前、指導においてレポート指導を行った。管理栄養士の業務についてのレポートの内容確認を行った。	

事 項	実 施 年月(日)	概 要
7. 名古屋女子大学学園祭における公開講座	2019年7月 20日	オープンキャンパスにおいて訪れた学生と保護者の方を対象に「おいしく食べて健康にー味覚・嗅覚検査ー」を行い食事における味覚・嗅覚の重要性を説明し、実際に味覚・嗅覚検査キットを用いて検査を体験していただいた。
	2020年1月	新入生事前教育として、高校生を対象に新入生入学前、指導においてレポート指導を行った。管理栄養士の業務についてのレポートの内容確認を行った。
	2021年3月 13日	オープンキャンパスにおいてZoomを用いてPPで学生と保護者の方を対象に「おいしく食べて健康にー味覚・嗅覚・咀嚼・嚥下ー」を行い食事における味覚・嗅覚・咀嚼・嚥下の重要性を説明した。また学生相談を行った。
	2022年1月	新入生事前教育として、高校生を対象に新入生入学前、指導においてレポート指導を行った。管理栄養士の業務についてのレポートの内容確認を行った。
	2017年9月 30日	名古屋女子大学が行ったホームカミングデーにおいて、「薬膳料理:高野豆腐を利用したカレー」の試食会を行い、食育としての健康食の提案を行った。「薬膳料理」は難しいと考える人が多いが、スーパーで入手可能な食材料を用いての作成が可能であることを指導した。
	2017年10 月1日	大学祭において「薬膳料理:高野豆腐を利用したカレー」の試食会を行い、食育としての健康食の提案を行った。「薬膳料理」は難しいと考える人が多いが、スーパーで入手可能な食材料を用いての作成が可能であることを指導した。
	2017年10 月1日	大学祭において「薬膳料理:全粒粉パスタを利用した野菜たっぷり麺」の試食会を行い、食育としての健康食の提案を行った。「薬膳料理」は難しいと考える人が多いが、スーパーで入手可能な食材料を用いての作成が可能であることを指導した。
	2018年10 月	大学祭において「薬膳料理:インスタントラーメンを利用した愛知の味味噌煮込みラーメン」の試食会を行い、食育としての健康食の提案を行った。「薬膳料理」は難しいと考える人が多いが、スーパーで入手可能な食材料を用いての作成が可能であることを指導した。
2019年10 月5日、6日	大学祭において訪れた方を対象に「おいしく食べて健康にー味覚・嗅覚検査ー」を行い食事における味覚・嗅覚の重要性を説明したプリントを配布して、実際に味覚・嗅覚検査キットを用いて検査を体験していただいた。	

事 項	実 施 年月(日)	概 要
<p>8. 名古屋女子大学、健康カレッジにおける「めざせ、燃えるからだ」メタボリックをやっつけろと題した講演会を一般市民向けに6回行った。</p> <p>なおこの取り組みは名古屋市健康増進局と瑞穂保健所との共同の取り組みである。地域への貢献を目指している。</p>	<p>2017年10月5日、12月19日、26日、11月2日、12月7日</p>	<p>一回目「オリエンテーション、味覚、嗅覚(測定)」 二回目「食後の高血糖(測定)」 三回目「認知症と3型糖尿病」 四回目「認知症と運動」 五回目「薬膳料理(試食)」 六回目「簡単エクササイズ、ウォーキング(実技)、まとめ」</p>
	<p>2018年10月4日、18日、11月1日、22日、12月13日、20日</p>	<p>一回目「オリエンテーション、味覚、嗅覚(測定)」 二回目「食後の高血糖(測定)」 三回目「認知症と3型糖尿病」 四回目「認知症と運動」 五回目「薬膳料理(試食)」 六回目「簡単エクササイズ、ウォーキング(実技)、まとめ」</p>
	<p>2019年10月3日、17日、11月14日、21日、12月5日、19日</p>	<p>一回目「オリエンテーション、味覚、嗅覚(測定)」 二回目「食後の高血糖(測定)」 三回目「認知症と3型糖尿病」 四回目「認知症と運動」 五回目「薬膳料理(試食)」 六回目「簡単エクササイズ、ウォーキング(実技)、まとめ」</p>
<p>9. 総合科学研究所の依頼により瑞穂区児童館との共同の取り組みを行った。地域への貢献を目指している。</p>	<p>2017年3月4日</p>	<p>食育の一環として、地域貢献を目指し、児童館の職員と児童にむけて、野菜と果物を用いたカラフルロールケーキの調理実習を行い、おいしく食べる工夫を体験して頂いた。愛知県は野菜の摂取量が全国一少ない県であるため、児童生徒に向けて「おいしく、楽しく、野菜や果物を摂取していただくためのきっかけ作り」として野菜で色を付けたロールケーキに果物をたっぷり使ってロールケーキに仕上げた。児童生徒が苦手な人参やピーマンなども多く食べることができるように工夫した。</p>
	<p>2018年1月6日</p>	<p>食育の一環として、地域貢献を目指し、児童館の職員と児童にむけて、野菜とインスタントラーメンを用いた愛知の味噌煮込みラーメンの調理実習を行い、おいしく食べる工夫を体験して頂いた。愛知県は野菜の摂取量が全国一少ない県であるため、児童生徒に向けて「おいしく、楽しく、野菜を摂取していただくためのきっかけ作り」として行った。なおこのインスタントラーメンへの取り組みは、日本インスタントラーメンコンテストにおいて入賞した本学学生の作品を基に改良してレシピ提供した。</p>
	<p>2021年12月18日</p>	<p>食育の一環として、地域貢献を目指し、児童館の職員と児童にむけて、アレルギー対応のクッキーを作成した。(卵をつかわない)</p>

事 項	実 施 年月(日)	概 要
10. 総合科学研究所の依頼により瑞徳保健所との共同の取り組みをおこなった。地域への貢献を目指している。(老人会の方々に対する薬膳料理の提供)	2015年1月	地域貢献を目指し、瑞徳保健所の保健師と地域の高齢者の方々と共に、簡単に作れるハイジの白パンの調理実習を行い、おいしく食べる工夫を体験して頂いた。同時に生クリームで作る無発酵バターも作成して、出来立てのパンにつけて食べていただく体験を行った。レトルトのカレーや缶詰のカレーをパンにつけて食べることで朝ごはんにもなることを体験していただき、「欠食を防ごう」ということを話した。
	2017年 2月6日	地域貢献を目指し、瑞徳保健所の保健師と地域の高齢者の方々と共に、簡単に作れる、野菜と果物を用いたカラフルロールケーキの調理実習を行い、おいしく食べる工夫を体験して頂いた。愛知県は野菜の摂取量が全国一少ない県であるため、高齢者の方々に向けて「おいしく、楽しく、野菜や果物を摂取していただくためのきっかけ作り」として野菜で色を付けたロールケーキに果物をたっぷり使ってロールケーキに仕上げた。野菜や果物を多しくしても食べやすく仕上げるように工夫した。
	2018年1月 26日	地域貢献を目指し、瑞徳保健所の保健師と地域の高齢者の方々と共に、野菜と全粒粉パスタを用いた愛知の味味噌煮込みパスタの調理実習を行い、おいしく食べる工夫を体験して頂いた。愛知県は野菜の摂取量が全国一少ない県であるため、高齢者の方々に向けて「おいしく、楽しく、野菜を摂取していただくためのきっかけ作り」として行った。なおこの全粒粉パスタへの取り組みは、食物繊維をしっかり摂って、便秘予防をしていただく目的も兼ねている。
	2020年2月 23日	地域貢献を目指し、瑞徳保健所の保健師と地域の高齢者の方々と共に、簡単に作れる、野菜を用いた生春巻きの調理実習を行い、おいしく食べる工夫を体験して頂いた。愛知県は野菜の摂取量が全国一少ない県であるため、高齢者の方々に向けて「おいしく、楽しく、野菜を摂取していただくためのきっかけ作り」として野菜を千切りにして多くしても食べやすくしあげることができるように工夫した。
	12.臨地実習のための課題指導とオリエンテーション引率	2017年5月 23日
	2021年4月 26日	半田健所オリエンテーションのため10名の学生引率を行った。合同オリエンテーションで他大学と共に講義を受けた。
13.名古屋大学病院における臨地実習の打ち合わせを行う。	2014年から 現在まで	毎年次年度のための学生指導ならびに実習を行うための打ち合わせを行っている。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
14.愛知県栄養士会における学生対象の講演会への引率	2014年から現在まで	毎年、愛知県栄養士会が主催する学生を対象とする講演会へ学生を引率している。
15.愛知県管理栄養士養成校連絡協議会へ大学代表として参加している。	2014年から2018年5月、再び2020年3月から現在	愛知県管理栄養士養成校連絡協議会へ大学代表として年2回の会議(6月、3月)に出席している。この出席によって学生の臨地実習の実習先を振り分けていただいている。平成27年度は会長校の任を果たした。
16. 愛知県現任保育士研修会 キャリアアップ研修において 講師を務めている	2017年9月2日から2020年	愛知県現任保育士研修会 キャリアアップ研修において午前180分、栄養に関する基礎知識、午後180分、食育計画の作成と活用の講師を務めている

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
著 書	1)栄養ケアマネジメント論:経営学から見た栄養管理 ISBN978-4-7598-1495-8	共	2012年から現在まで	化学同人	片山直美、他 P228
著 書	2)給食経営管理論 給食のトータルマネジメント ISBN978-4-263-70661-9	共	2013年から現在まで	医歯薬出版株式会社	片山直美 他 P277
	3)栄養士課程実習ノート 第6版 ISBN978-4-263-70573-5 C3047	共	2015年1月から現在まで	医歯薬出版株式会社	熊沢昭小、北川公子、間瀬智子、相良多喜子、片山直美 P110
	4)ライフステージ栄養学実習書 ISBN978-4-332-02097-4 C3077	共	2015年3月から現在まで	第8章 成人期の栄養 青年期の栄養 光生館	片山直美他 P122
	5)給食のための基礎からの献立作成 大量調理の基本から評価まで 2016年 ISBN978-4-7679-0570-9	共	2015年5月から現在まで	建帛社	上地加容子、片山直美 編著 P135
	6)管理栄養士養成テキストブック 給食経営管理論 ISBN978-4-86015-439-4	共	2018年3月から現在まで	株式会社みらい	片山直美・原正美 編著 P299
論 文	1)市販災害食の食味評価結果と災害食の献立 (査読あり)	共	2017年12月	美味技術学会誌 16(1):17-26	片山直美、岡野志美、近藤祥子、中山ゆい、松原愛香、伊藤美穂子、市江美津昭、田村孝志

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月 (日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	2)市販されている介護食(レトルト食品)のとりみ測定結果	共	2018年 3月	日本食育学会誌 食育学研究 12 巻 2 号 10-17	片山直美、近藤祥子
	3)遺伝子解析結果を用いた時間栄養学的 (査読あり)	共	2018年 3月	日本食育学会誌 食育学研究 12 巻 2 号 5-9	片山直美、中山ゆい、近藤祥子
	4)給食経営管理実習における調理器具と調理什器授業の学習効果 (査読あり)	共	2018年 3月	名古屋女子大学紀要 64 81-88	片山直美、増田昭二、山内賢典、田村孝志、市江美津昭、松原愛香
	5)Odour and Salt Taste Identification in Older Adults: Evidence from the Yakumo Study in August, 2016 (査読あり)	共	2018年 6月20日	OPEN ACCESS PUBLICATION NorCal Open Access Publications Recent Advancement in Food Science and Nutrition Research Volume 2018; Issue 01 28-37.	Naomi Katayama, Shoko Kondo, Satofumi Sugimoto, Wakako Kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Saiko Sugiura, Takafumi Nakada, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima
	6)3-Day Menu Planning for Existing Commercial Disaster Food Supplies Using the Evaluation of Taste and the Blood Sugar Level (査読あり)	共	2018年 7月9日	OPEN ACCESS PUBLICATION NorCal Open Access Publications Recent Advancement in Food Science and Nutrition Research Volume 1 2018; Issue 01 38-46.	Naomi Katayama, Yukimi Okano, Shoko Kondo, Yasyuyo Matsufuji, Kayoko Ueji, Mikako Yamashita, Aika Matsubara, Mihoko Ito
	7)Comparison between Eating Habits Improvement by Using the Caloric-Tofu and Gene Analysis Result -For Elderly People (査読あり)	共	2018年 7月27日	OPEN ACCESS PUBLICATION NorCal Open Access Publications Recent Advancement in Food Science and Nutrition Research Volume 1 2018; Issue 01 47-53.	Naomi Katayama, Yui Nakayama, Shoko Kondo
	8)Odour and Salt Taste Identification in Older Adults: Evidence from The Yakumo Study in August, 2015 - 2017 (査読あり)	共	2018年 10月29日	OPEN ACCESS PUBLICATION NorCal Open Access Publications Recent Advancement in Food Science and Nutrition Research Volume 1 2018; Issue 02 56-64.	Naomi Katayama, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Wakako kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Seiichi Nakata and Tsutomu Nakashima

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月 (日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	9) Difference between Nourishment Calculated Value and Analysis Actual Value in the Dietary Menu (査読あり)	共	2019年 1月11日	OPEN ACCESS PUBLICATION NorCal Open Access Publications Recent Advancement in Food Science and Nutrition Research Volume 2 2018; Issue 01 6-75.	<u>Naomi Katayama</u> , Kimiko Chiba, Yui Nakayama, Shoko Kondo
	10) Odour and salt taste identification in older adults: evidence from the Yakumo study in August 2014 (査読あり)	共	2019年 1月18日	Journal of Human Virology & Retrovirology 2019; 7(1):10-12.	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Satofumi Sugimoto, Seiya Goto, Wakako Kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Naoki Saji, Takafumi Nakada, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima
	11) The olfactometry and taste examination results for ten years (2009-2018) in the Yakumo study by using the data of the testee list (査読あり)	共	2019年 2月11日	Academia Journal of Medicinal Plants 7(2): 055-065, February 2019	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Wakako Kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Seiichi Nakata and Tsutomu Nakashima
	12) Odour and salt taste identification in older adults: Evidence from the Yakumo Study in August, 2018 (査読あり)	共	2019年 3月13日	Academia Journal of Medicinal Plants 7(3): 066-071, March 2019	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Satofumi Sugimoto, Wakako Kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Saiko Sugiura, Takafumi Nakada, Naoki Saji, Seiichi Nakata and Tsutomu Nakashima
	13) 八雲町住民健診におけるめま いの自覚的アンケート調査結果 - 2005年~2007年(3年間)と 2015年~2017年(3年間)の結果と 比較 - (査読あり)	共	2018年	Ewulilibrium Res Vol. 77(6) 557~565	片山直美、中田誠一、大竹宏 直、中島務、中田隆文、杉本賢 文、寺西正明、曾根三千彦、長 谷川幸治
	14) 低ナトリウム高野豆腐粉の有効 利用に関する研究 (査読あり)	共	2019年 3月	名古屋女子大学紀要 第65号 家政・自然編 93-101	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆ い、山内賢典、増田昭二、田村 孝志

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	15) 調理実習におけるオムレツづくりの教育効果 (査読あり)	共	2019年 3月	食育学研究 Vol. 13 (2) 5-16	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆい、伊藤美穂子
	16) 遺伝子解析を用いた大学漕艇部女子学生5名に対する栄養指導結果 (査読あり)	共	2019年 3月	食育学研究 Vol. 13 (2) 37-42	中山ゆい、 <u>片山直美</u>
	17) 一般家庭でもできる介護食に関する研究 (査読あり)	共	2019年 3月	食育学研究 Vol. 13 (2) 32-36	近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	18) 沢あざみの有効利用に関する研究 (査読あり)	共	2019年 3月	食育学研究 Vol. 13 (2) 26-31	千葉史子、中山ゆい、近藤祥子、山となつみ、 <u>片山直美</u>
	19) 市販弁当の保存状態の違いによる微生物検査結果 (査読あり)	共	2019年 3月	食育学研究 Vol. 13 (2) 43-48	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆい
	20) Research on the Conmination of Commercially Available Thickeners and Nutritional Supplemental Drink -Aiming At the Care food That Can Be Done In the General Family-	共	2019年 4月	Advances in Nutrition and Food science 2019 01 1-9	Shoko Kondo, Megumi Oohashi and <u>Naomi Katayama</u>
	21) Comparison between Eating Habits Improvement by Using the Caloric-Tofu and Gene Analysis Result - Young People	共	2019年 6月	Jouna of Health Science 7(2019) 143-150	<u>Naomi Katayama</u> , Yui Nakayama, Shoko Kondo and Nobuyuki Horie
	22) Results of Body Composition Improvement by High Caloric-Tofu Intake - At the Start of the Experiment, at the End, and Six Months agter the End for the Case of Adolescents	共	2019年 6月	Jouna of Health Science 7(2019) 176-184	<u>Naomi Katayama</u> , Yui Nakayama, Shoko Kondo and Nobuyuki Horie
	23) Changes in the Amount of Ingestion Nurtients in Meals before and after Ingesting High Caloric - Tofu - For Elderly People	共	2019年 6月	Jouna of Health Science 7(2019) 185-192	<u>Naomi Katayama</u> , Yui Nakayama and Shoko Kondo
24) Comparison of Body Conposition Two Months after High Caloric-Tofu Intake and Body Composition Six Months after the	共	2019年 6月	Jouna of Health Science 7(2019) 166-175	<u>Naomi Katayama</u> , Yui Nakayama and Shoko Kondo	

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論文	Experiment - In the Case of Eldery peope				
	25) Relationship between Walking Speed and Exercise Habits of Elderly People	共	2019年 6月	Jouna of Health Science 7(2019) 193-197	<u>Naomi Katayama</u> , Miki Kamijyo and Shoko Kondo
	26)Comparison of Inspection Data by Difference in Odour Inspection Kit (Including Results of Young and Old age)	共	2019年 6月	Jouna of Health Science 7(2019) 160-165	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Wakako Kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto , Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Naoki Saji, Seiichi Nakata and Tsutomu Nakashima.
	27)Comparison of Survey Results on Subjectibe Dissiness, Hearitn and Tinnitus and Stabilometry Test Results in Yakumo Inhabitant Examination Study (Comparison of 2005, 2007 and 2015, 2017)	共	2019年 6月	Jouna of Health Science 7(2019) 151-159	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Naoki Saji, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Wakako Kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Seiichi Nakata, Tsutomu Nagashima and Yukiharu Hasegawa.
	28)Odour and salt taste identification in older adults: Evidence from the Yakumo (2019).	共	2020年 3月	Academia Journal of Medicinal Plants 8(3): 030-035, March 2020 DOI: 10.15413/ajmp.2020.010 6	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Satofumi Sugimoto, Tadao Yoshida, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Takafumi Nakada, Naoki Saji, Seiichi Nakata6 and Tsutomu Nakashima
	29) Comparison between Threshold of Saltiness Perception and Blood Pressure for Resident Health Examination in Yakumo Town	共	2020年 4月	Advances in Nutrition and Food Science ANAFS-181 ISSN: 2641-6816 1-9	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Tadao Yoshida, Masaaki Teranisi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima, Kenji Kondo, Takaki Miwa

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論文	30) Comparison between Threshold of Sweetness Perception and Blood Glucose Level at Resident Health Examination in Yakumo Town	共	2020年 4月	Advances in Nutrition and Food Science ANAFS-182 ISSN: 2641-6816 1-8	<u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Akemi Ito, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Tadao Yoshida, Masaaki Teranisi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima, Kenji Kondo, Takaki Miwa
	31) Comparison between Threshold of Bitterness Perception and Blood Pressure for Resident Health Examination in Yakumo Town	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 4 Version 1.0 Year 2020 1-6	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Tadao Yoshida, Masaaki Teranisi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Naoki Saji, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima, Kenji Kondo & Takaki Miwa
	32) Odor Identification in Older Adults: Evidence from the Yakumo (2019)- Results by Gender and Age	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 4 Version 1.0 Year 2020 17-22	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Satofumi Sugimoto, Tadao Yoshida, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Takafumi Nakada, Naoki Saji, Seiichi Nakata & Tsutomu Nakashima
	33) Comparison between Threshold of Sourness Perception and Blood Pressure for Resident Health Examination in Yakumo Town	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 4 Version 1.0 Year 2020 35-40	<u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Akemi Ito, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Tadao Yoshida, Masaaki Teranisi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Naoki Saji, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima, Kenji Kondo & Takaki Miwa

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	34) Results of Hygiene Education of Kitchen Knife by using ATP Inspection - Comparison of Handle and Blade	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 5 Version 1.0 Year 2020 1-6	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Ayari Naka, Natuki Sasaki, Moe Inuzuka & Takashi Tamura
	35) Results of Hygiene Education of Kitchen Cutting Board by using ATP Inspection - Comparison of Vegetable Cutting Board and Meat Cutting Board	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 5 Version 1.0 Year 2020 13-16	<u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Akemi Ito, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Ayari Naka, Natuki Sasaki, Moe Inuzuka & Takashi Tamura
	36) Results of Hygiene Education of Kitchen Stove Knob and Water Faucet by using ATP Inspection	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 5 Version 1.0 Year 2020 23-38	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Yui Nakayama, Ayari Naka, Natuki Sasaki, Moe Inuzuka & Takashi Tamura
	37) めまいを起こす危険因子の検討: 八雲町住民健診から	共	2020年 6月	Equilibrium Res Vol. 79 (3) 156~163,2020	中島務1・中田隆文・ <u>片山直美</u> ・杉浦彩子・内田育恵・寺西正明・吉田忠雄
	38) Results of the Olfactory Cognition Test Performed on 45 Female University Students	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 6 Version 1.0 Year 2020 1-3	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Chika Aoki, Ai Kagazume, Mari Tashita & Kasumi Yano
	39) Results of the Olfactory Cognition Test Performed on 117 Peoples	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 6 Version 1.0 Year 2020 19-21	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Saho Suzuki, Satoko Ishiguro, Nijihō Kondo, Nana Amano & Kaho Okuda
	40) Results of Comparison of Two Types of Olfactory Recognition Tests Performed on 112 Peoples. -34 High School Students, 55 University Students, and 23 Middle-Aged	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 6 Version 1.0 Year 2020 31-35	<u>Naomi Katayama</u> , Syoko Kondo, Yui Ando, Youko Ashihara, Nene Kawano, Mrika Shibuya, Misaki Nanao, Inori Mase, Minami Abe, Marina Kouno & Yuuna Narimoto

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	41) Results of Salt Cognition Test using SALS SAVE since 67 Female University Students	共	2020年 7月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 7 Version 1.0 Year 2020 1-3	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito & Mayumi Hirabayashi
	42) Result of the Threshold Test for Saltiness Perception of 35 People Who Participated in the Saltiness Test using Test-Disk at the University Festival	共	2020年 7月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 7 Version 1.0 Year 2020 29-32	<u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi & Akemi Ito
	43) Results of 118 People Who Participated in the University Festival and Underwent a Saltiness Cognitive Threshold Test by using SALS SAVE	共	2020年 8月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 8 Version 1.0 Year 2020 1-3	Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi & <u>Naomi Katayama</u>
	44) Results of the Sweet Taste Cognitive Threshold Test of 38 Peoples Who Participated in the Sweet Taste Test using Test-Disks at the University Festival	共	2020年 8月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 8 Version 1.0 Year 2020 9-12	Mayumi Hirabayashi, Akemi Ito & <u>Naomi Katayama</u>
	45) Results of a Questionnaire on Teeth for 118 People Who Participated in the University Festival	共	2020年 8月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 9 Version 1.0 Year 2020 1-4	<u>Naomi Katayama</u> & Shyoko Kondo
	46) Chewing Questionnaire Survey Results and Chewing Ability Test Results of 118 People Who Participated in the University Festival	共	2020年 8月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 9 Version 1.0 Year 2020 11-14	<u>Naomi Katayama</u> & Shoko Kondo
	47) Results of Questionnaire Survey on Gum Chews of Thirty-Days for University Female Students	共	2020年 8月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 9 Version 1.0 Year 2020	<u>Naomi Katayama</u> & Shoko Kondo

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文 フロンティア	48) Research on the Combination of Commercially Available Thickeners and Commercially Available Nursing Food-Universal Design Food: UDF (Can be Crushed with Gums)	共	2020年 10月	25-26 Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 11 Version 1.0 Year 2020 11-15	Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo & <u>Naomi Katayama</u>
	49) Research on the Combination of Commercially Available Thickeners and Commercially Available Nursing Food -Aiming for Viscosity Adjustment that can be done at Home	共	2020年 10月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 11 Version 1.0 Year 2020 43-47	Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo & <u>Naomi Katayama</u>
	50) Effect of Alcohol Disinfection on the Handle and Blade of Vegetables Knives by using ATP Inspection and Microbial Stamp Test	共	2020年 11月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 12 Version 1.0 Year 2020 13-18	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka
	51) Effect of Alcohol Disinfection on the Handle and Blade of Meat and Fish Knives by using ATP Inspection and Microbial Stamp Test	共	2020年 11月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 12 Version 1.0 Year 2020 1-6	Akemi Ito, <u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka
	52) Effect of Alcohol Disinfection on the Handle and Blade of Meat and Fish Knives by using ATP Inspection and Microbial Stamp Test	共	2020年 11月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 12 Version 1.0 Year 2020 1-6	Akemi Ito, <u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka
	53) Effect of Alcohol Disinfection on the Handle and Blade of Meat and Fish Knives by using ATP Inspection and Microbial Stamp Test	共	2020年 11月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 12 Version 1.0 Year 2020 1-6	Akemi Ito, <u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka
54) Effect of Alcohol Disinfection on the Handle and Blade of Vegetables Knives by using ATP Inspection and	共	2020年 11月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka	

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	Microbial Stamp Test			Volume 20 Issue 12 Version 1.0 Year 2020 13-18	
	55) Comparison of ATP Values on Meat and Fish Cutting Boards before and after Alcohol Disinfection	共	2020年 12月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 13 Version 1.0 Year 2020 1-6	Akemi Ito, <u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka
	56) Comparison of ATP Values on Vegetables Cutting Boards before and after Alcohol Disinfection	共	2020年 12月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 13 Version 1.0 Year 2020 13-18	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka
	57) Research on the Combination of Commercially Available Thickeners and Commercially Available Nursing Food -By using Universal Design Food: UDF (Do not have to Bite) -	共	2020年 12月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 11 Version 1.0 Year 2020 49-53	<u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi & Shoko Kondo
	58) Relationship between cognitive impairment and olfactory function among older adults with olfactory impairment	共	2020年	Auris Nasus Larynx Jan uary 2020 DOI: https://doi.org/10.1016/j.anl.2020.11.020	Hirokazu Suzuki, Masaaki Teranishi , <u>Naomi Katayama</u> , Tsutomu Nakashima, Saiko Sugiura, Michihiko Sone
	59) QUESTIONNAIRE SURVEY RESULTS ON SWALLOWING IN YAKUMO TOWN RESIDENT'S HEALTH EXAMINATION (2018)	単	2020年 11月	INTERNATIONAL JOURNAL OF CURRENT RESEARCH ISSN: 0975-833X Vol. 12, Issue, 12, pp.15137-15141, December, 2020 DOI: https://doi.org/10.24941/ijcr.40353.12.2020	<u>Naomi Katayama</u>
	60) Gastroesophageal Reflux Disease (GERD) Questionnaire Survey in Yakumo Town Resident's Health Examination (2011)	単	2020年 12月	Scholarly Journal of food and Nutrition DOI: 10.32474/SJFN.2020.03.	<u>Naomi Katayama</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月 (日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文				000170 Research Article P 394-397 ISSN: 2638-6070	
	61) Questionnaire Survey Results On Gastroesophageal Reflux Disease (GERD) In Yakumo-Town Resident's Health Examination (2010)	単	2020年 12月	British Journal of Medical & Health Sciences (BJMHS) Vol. 2 Issue 12, December - 2020 BJMHS450218 P683-687	<u>Naomi Katayama</u>
	62) QUESTIONNAIRE SURVEY RESULTS ON SWALLOWING IN YAKUMO RESIDENT'S HEALTH EXAMINATION (2010)	単	2021年 1月	International Journal of Current Advanced Research ISSN: O: 2319-6475, ISSN: P: 2319-6505, DOI: http://dx.doi.org/10.243 27/ijcar.2021	<u>Naomi Katayama</u>
	63) Questionnaire Survey Results on Swallowing in Yakumo Town Resident's Health Examination (Comparison between 2009 and 2019)	共	2020年 12月	Global Journal of Food Sciences and Nutrition doi: 10.39127/2475-2368/GJ FSN:1000114	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Takafumi Nakada, Satofumi Sugimoto, Mariko Hiramatsu, Takashi Maruo, Naoki Nishio, Nobuaki Mukoyama, Tadao Yoshida, Masumi Kobayasi, Masaaki Teranisi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Naoki Saji, Seiichi Nakata and Tsutomu Nakashima
	64) 長期宇宙滞在と宇宙食の可能 性	単	2021年6月	JATAFF ジャーナル 9 (6) p35-39	<u>片山直美</u>
	65) Comparison of 70% Alcohol Disinfection and Sodium Hypochlorite Acid Disinfection on Kitchen Knife Blades, Handles and Cutting Boards#	共	2021年11 月22日	Open Access Journal of Biomedical Science ISSN:2690-487X p1307-1314 DOI :10.38125/OAJBS.0 00349	Akemi Ito and <u>Naomi Katayama</u>
	66) Comparison of Line Spread Test (LST) Results of Eight Different types of Thickeners Performed on Vegetable Menus	共	2021年11 月24日	Open Access Journal of Biomedical Science ISSN:2690-487X p1321-1331	Mayumi Hirabayashi and <u>Naomi Katayama</u>

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
論文	(Salmon and Vegetable with Egg Sauce) that can be Crushed with Gums#			DOI :10.38125/OAJBS.00351	
論文 フロンティア	味覚嗅覚検査とは	単	2018年 8月22日	愛知県菓子専門学校 1-10	<u>片山直美</u>
	味覚嗅覚検査並びに食物アレルギー	単	2018年 8月28日	ユマニテク医療専門学校 1-12	<u>片山直美</u>
	八雲町ならびに熊石における住民健診における味覚・嗅覚検査結果発表	単	2018年 9月28日	北海道八雲町 1-5	<u>片山直美</u>
	Comparison between Taste, Olfactometry Result and Lifestyle in the Yakumo-Town Inhabitant's Examination	共	2018年11 月12-16日	WGC国際学会 290-291	<u>Naomi Katayama et al</u>
	美味しく食べて健康に 高野豆腐と高カロリー豆腐の勧め	単	2018年 12月2日	日本食育学会議後援会 1-5	<u>片山直美</u>
	愛知県現任保育士スキルアップ講習会 栄養士に関する基礎知識	単	2018年 12月8日	愛知県現任保育士スキルアップ講習会 栄養士に関する基礎知識 1-20	<u>片山直美</u>
	愛知県現任保育士スキルアップ講習会 食育計画の作成と活用	単	2018年 12月8日	愛知県現任保育士スキルアップ講習会 食育計画の作成と活用 1-12	<u>片山直美</u>
	宇宙で生きる:昆虫とハーブを用いた宇宙食の必要性	単	2020年10 月29日	第64回宇宙科学技術連合大会 3G14	<u>片山直美</u>
	宇宙食における昆虫食の必要性—コオロギパン—	単	2021年11 月10日	第65回宇宙科学技術連合大会 2H07	<u>片山直美</u>

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	味覚・嗅覚検査結果(八雲町住民 健診 2016 年度) 口頭発表	単	2017 年 6 月 24 日	日本食育学会議総会 岡山理科大学(岡山) P36-37	<u>片山直美</u>
	一般家庭でもできる介護食の研究 口頭発表	共	2017 年 6 月 24 日	日本食育学会議総会 岡山理科大学(岡山) P62-63	近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	大学漕艇部における栄養指導に 関する研究 口頭発表	共	2017 年 6 月 24 日	日本食育学会議総会 岡山理科大学(岡山) P64-65	中山ゆい、 <u>片山直美</u>
	健康カレッジにおける味覚・嗅覚 検査結果 口頭発表	共	2017 年 6 月 25 日	日本栄養改善学会 東 海支部総会 名古屋(愛 知)p25	松田美涼、 <u>片山直美</u>
	薬膳料理についてのアンケート調 査結果 口頭発表	共	2017 年 6 月 25 日	日本栄養改善学会 東 海支部総会 名古屋(愛 知)p26	川口真帆、 <u>片山直美</u>
	高齢者のための料理教室-野菜と 果物摂取のためのカラフルロール ケーキ- 口頭発表	共	2017 年 6 月 25 日	日本栄養改善学会 東 海支部総会 名古屋(愛 知)p30	今井治江、 <u>片山直美</u>
	野菜と果物摂取向上のための食育 -子供でのカラフルロールケーキ 作成- 口頭発表	共	2017 年 6 月 25 日	日本栄養改善学会 東 海支部総会 名古屋(愛 知)p31	若松万葵、 <u>片山直美</u>
	防災のための備蓄に関するアン ケート調査結果 口頭発表	共	2017 年 6 月 25 日	日本栄養改善学会 東 海支部総会 名古屋(愛 知)P34	大山穂乃佳、 <u>片山直美</u>
	乳酸菌摂取による排便回数・便性 への影響 口頭発表	共	2017 年 6 月 25 日	日本栄養改善学会 東 海支部総会 名古屋(愛 知)P42	西脇和彩、 <u>片山直美</u>
	北部市場における野菜と果物の購 入に関するアンケート調査結果 口頭発表	共	2017 年 6 月 25 日	日本栄養改善学会 東 海支部総会 名古屋(愛 知)P50	兵渡那菜、 <u>片山直美</u>
	名古屋健康カレッジ参加者に対す る健康意識調査結果 口頭発表	共	2017 年 6 月 25 日	日本栄養改善学会 東 海支部総会 名古屋(愛 知)P51	山崎奈々、 <u>片山直美</u>
	高齢期における運動習慣と歩行速 度に関する研究 口頭発表	共	2017 年 6 月 25 日	日本栄養改善学会 東 海支部総会 名古屋(愛 知)P61	小島遥香、 <u>片山直美</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	八雲町住民健診における味覚・嗅 覚検査結果 2016年度 口頭発表	共	2017年 9月15日	日本栄養改善学会 アステイ徳島(徳島) 3Ea-12	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆ い、千葉史子
	野菜と果物消費拡大のための調理 教室ーロールケーキ作りー ポス ター	共	2017年 9月15日	日本栄養改善学会 アステイ徳島(徳島) 3P-033	千葉史子、近藤祥子、中山ゆ い、 <u>片山直美</u>
	453 筋肉量を維持し、体脂肪を減 少させる食事に関する研究ー1例 報告ー ポスター	共	2017年 9月15日	日本栄養改善学会 アステイ徳島(徳島) 3P-076	中山ゆい、近藤祥子、千葉史 子、 <u>片山直美</u>
	454 市販されているやわらか食に 関する研究 ポスター	共	2017年 9月21日	日本栄養改善学会 アステイ徳島(徳島) 3P-113	近藤祥子、中山ゆい、千葉史 子、 <u>片山直美</u>
	宇宙食における減塩と薬効を考え た香草(ハーブ)の利用 口頭発表 とポスター	単	2017年 10月8日	日本宇宙生物科学会 群馬会館(群馬) P67	<u>片山直美</u>
	遺伝子解析結果を用いた栄養指 導による体脂肪変化ー 1例報告 ー	共	2017年 10月14日	肥満学会 大阪国際会 議場(大阪)P223	<u>片山直美</u> 、中田誠一
	おいしく食べて健康に 健腸長寿 なお話	単	2017年 10月25日	ヤクルト ヘルス & ビ ューティーフェスタ 2017 尾張旭市文化会 館ホール (愛知)	<u>片山直美</u>
	宇宙で生きる～宇宙居住を実現す る閉鎖生態系技術～	共	2017年 10月25日	第61回宇宙科学技術連 合講演会 朱鷺メッセ (新潟)P11	<u>片山直美</u> 、宇宙農業サロン
	フリーズドライ米(白米)における血 糖値測定結果	共	2017年 11月10日	美味技術学会総会(名古 屋)	中川莉緒、中山ゆい、 <u>片山直 美</u> 、市江美津昭、田村孝志
	大学漕艇部学生に対する味覚・嗅 覚検査結果	共	2017年 11月10日	美味技術学会総会(名古 屋)	可児玲子、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u> 、市江美津昭、 田村孝志
	フリーズドライ米(牛飯)における血 糖値測定結果	共	2017年 11月10日	美味技術学会総会(名古 屋)	野呂早希、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u> 、市江美津昭、 田村孝志

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表	漬物に含まれる乳酸菌に関する研究	共	2017年 11月10日	美味技術学会総会(名古屋)	木村美貴、中山ゆい、近藤祥子、伊藤美穂子、 <u>片山直美</u> 、市江美津昭、田村孝志
	女子高校生に対する味覚・嗅覚検査結果	共	2017年 11月10日	美味技術学会総会(名古屋)	酒井七海、中山ゆい、近藤祥子、伊藤美穂子、 <u>片山直美</u> 、市江美津昭、田村孝志
	女子大学生に対する味覚・嗅覚検査結果	共	2017年 11月10日	美味技術学会総会(名古屋)	加藤祥奈、中山ゆい、近藤祥子、伊藤美穂子、 <u>片山直美</u> 、市江美津昭、田村孝志
	ボート部男子大学生における学年による体格の違いに関する研究	共	2017年 11月10日	美味技術学会総会(名古屋)	砂場萌、中山ゆい、近藤祥子、伊藤美穂子、 <u>片山直美</u> 、市江美津昭、田村孝志
	フリーズドライ米(炒飯)における血糖値測定結果	共	2017年 11月10日	美味技術学会総会(名古屋)	野田彩華、中山ゆい、近藤祥子、伊藤美穂子、 <u>片山直美</u> 、市江美津昭、田村孝志
	高校生に対する寒天とゼラチンの理解度に関する研究	共	2017年 11月10日	美味技術学会総会(名古屋)	服部礼佳、近藤祥子、中山ゆい、伊藤美穂子、 <u>片山直美</u> 、市江美津昭、田村孝志
	フリーズドライ米(五目ごはん)における血糖値測定結果	共	2017年 11月10日	美味技術学会総会(名古屋)	杉浦里菜、中山ゆい、近藤祥子、伊藤美穂子、 <u>片山直美</u> 、市江美津昭、田村孝志
	市販されている災害食の種類に関する研究	共	2017年 11月10日	美味技術学会総会(名古屋)	上田莉奈、中山ゆい、近藤祥子、伊藤美穂子、 <u>片山直美</u> 、市江美津昭、田村孝志
	災害食摂取後の血糖値変化—2種のお茶と水による血糖値抑制効果—	共	2017年 11月10日	美味技術学会総会(名古屋)	柘植香織、中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u> 、市江美津昭、田村孝志
	宇宙食におけるハーブと昆虫の必要性	共	2017年 11月15日	第61回宇宙科学技術連合講演会 朱鷺メッセ(新潟)	<u>片山直美</u> 、宇宙農業サロン
	Odor and salt taste identification in older adults: evidence from the Yakumo study	共	2017年 11月15日	WGC2018 国際学会 英文口頭発表 マカオ(中国)	<u>Naomi Katayama</u> , Syouko Kondo, Hironao Ootake, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hirokazu Suzuki, Saeko Sugiura, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima6

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	Nourishment instruction based on the gene analysis result: For university rowing club	共	2017年 11月15日	WGC2018 国際学会 英 文口頭発表 マカオ(中 国)	Yui Nakayama and <u>Naomi Katayama</u>
	Care food for one week : Can make it in the general family	共	2017年 11月15日	WGC2018 国際学会 英 文口頭発表 マカオ(中 国)	Syouko Kondo, <u>Naomi Katayama</u>
	一般家庭でもできる介護食に関する研究	共	2017年 11月18日	日本生物環境工学会 中部支部大会 三重大 学(三重)	近藤祥子、 <u>片山直美</u> 、中山ゆ い、伊藤美穂子、平林真由美、 中島務
	市販品ヨーグルトにおける菌の種 類と効果について	共	2017年 11月18日	日本生物環境工学会 中部支部大会 三重大 学(三重)	奥田莉菜、 <u>片山直美</u> 、中山ゆ い、伊藤美穂子
	市販品乳酸菌飲料における菌の 種類と効果について	共	2017年 11月18日	日本生物環境工学会 中部支部大会 三重大 学(三重)	河本彩伽、 <u>片山直美</u> 、中山ゆ い、伊藤美穂子
	ケールの効能と食事への応用に関 する研究	共	2017年 11月18日	日本生物環境工学会 中部支部大会 三重大 学(三重)	長尾真子、 <u>片山直美</u> 、中山ゆ い、伊藤美穂子
	ローズマリーの効能と食事への応 用に関する研究	共	2017年 11月18日	日本生物環境工学会 中部支部大会 三重大 学(三重)	谷上夢、 <u>片山直美</u> 、中山ゆい、 伊藤美穂子
	ルッコラの効能と食事への応用に 関する研究	共	2017年 11月18日	日本生物環境工学会 中部支部大会 三重大 学(三重)	渡邊浩代、 <u>片山直美</u> 、中山ゆ い、伊藤美穂子
	469 弁当におけるスタンプテストを 用いたサルモネラ菌数調査結果	共	2017年 11月18日	日本生物環境工学会 中部支部大会 三重大 学(三重)	宮本明奈、 <u>片山直美</u> 、中山ゆ い、伊藤美穂子
	弁当におけるスタンプテストを用い た大腸菌数調査家結果	共	2017年 11月18日	日本生物環境工学会 中部支部大会 三重大 学(三重)	原口友里、 <u>片山直美</u> 、中山ゆ い、伊藤美穂子
	弁当におけるスタンプテストを用い た黄色ブドウ球菌数調査結果	共	2017年 11月18日	日本生物環境工学会 中部支部大会 三重大 学(三重)	樋口裕香、 <u>片山直美</u> 、中山ゆ い、伊藤美穂子

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表	弁当におけるスタンプテストを用いた腸炎ビブリオ菌数調査結果	共	2017年 11月18日	日本生物環境工学会 中部支部大会 三重大学(三重)	廣松菜月、 <u>片山直美</u> 、中山ゆい、伊藤美穂子
	弁当におけるスタンプテストを用いた一般細菌数調査結果	共	2017年 11月18日	日本生物環境工学会 中部支部大会 三重大学(三重)	廣田裳季、 <u>片山直美</u> 、中山ゆい、伊藤美穂子
	学生における各種厨房什器に関する理解度	共	2017年 11月24日	給食経営管理学会 藤女子大学(北海道)	市江美津昭、近藤祥子、中山ゆい、 <u>片山直美</u>
	給食経営管理基礎実習における器具・機器に関する理解度の把握結果報告	共	2017年 11月24日	給食経営管理学会 藤女子大学(北海道)	<u>片山直美</u> 、市江美津昭、田村孝志
	北海道八雲町住民検診におけるめまいの自覚状況結果	共	2017年 11月29日	めまい平衡医学会 軽井沢プリンスホテル・ウエスト(長野) P18-1	<u>片山直美</u> 杉本賢治、寺西正明、曾根三千彦、中田誠一、大竹宏直、中島務
	八雲町住民健診における味覚・嗅覚検査結果(2017年度)	単	2018年 1月7日	第5回 嗅覚冬のセミナー 有馬温泉(兵庫)	<u>片山直美</u>
	遺伝子解析を用いた時間栄養学	単	2018年 1月10日	第5回 生活リズムと食のセミナー 高知県立大学(高知)	<u>片山直美</u>
	MDS-34 P01 ポスター 宇宙食におけるハーブの利用	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	近藤里奈、中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 P02 ポスター 宇宙食としてのバターとチーズの可能性	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	新美鈴奈 中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 P03 ポスター 宇宙食としての全粒粉パスタの食味評価(高齢者)	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	太田茉希、中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 P04 ポスター 宇宙食としての全粒粉パスタの食味評価(若年層)	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	花井祐美、中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 - 01 口頭発表 高カロリー豆腐の宇宙食としての可能性	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	MDS-34 - 02 口頭発表 宇宙食として利用したい高カロリー 豆腐の食味評価	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	梅田真帆、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 - 03 宇宙食として利用したいスープの 食味評価	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	佐藤佳奈、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 - 04 口頭発表 宇宙食利用のための災害食の食 品表示の必要性	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	井藤志穂、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 - 05 口頭発表 宇宙食における昆虫食の重要性	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	片山直美、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	北部市場における防災のための備 蓄に関するアンケート調査 (口頭発表)	共	2018年 6月10日	日本栄養改善学会東海 支部会 2018年	三輪野優、近藤祥子、中山ゆ い、 <u>片山直美</u>
	高齢者における味覚・嗅覚検査結 果 (口頭発表)	共	2018年 6月10日	日本栄養改善学会東海 支部会 2018年	小出英三、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	高齢者における歩行時間と身体計 測結果に関する研究 (口頭発表)	共	2018年 6月10日	日本栄養改善学会東海 支部会 2018年	上条美紀、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	北部市場における野菜と果物の購 入に関するアンケート調査結果 (口頭発表)	共	2018年 6月10日	日本栄養改善学会東海 支部会 2018年	村上七彩、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	一般家庭でもできる介護食に関す る研究 (口頭発表)	共	2018年 6月10日	日本栄養改善学会東海 支部会 2018年	大橋恵美、近藤祥子、中山ゆ い、 <u>片山直美</u>
	女子大学生アスリートにおける1年 間の栄養相談結果 (口頭発表)	共	2018年 6月10日	日本栄養改善学会東海 支部会 2018年	中山ゆい、 <u>片山直美</u>
	ポスター発表(PP2-166) Change of dizziness sense accordi ng to the generation in the Yakumo-cho inhabitant examination (2017)	共	2018年 6月11-15 日	UKK Uppsala Konset & congress XXX Barany Society Meeting	<u>Naomi Katayama</u> 1,2,3, Shoko Kondo2, Satofumi Sugimoto3, Wakako Kinoshita3, Masaaki Teranichi3, Michihiko Sone3, Yasushi Fujioto3, Hironao Ootake4, Hiroaki Suzuki5, Saiko Sugiura5, Takafumi Nakada5, Seichi Nakata6, Tsutomu Nakashima7, Koji Suzuki8

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	WY-342 F4.7-0006-18 Application to space foods of the disaster food ポスター	共	2018年7月 15-20日	COSPAR2018 F4.7 「Space nutrition and Space Agriculture」	<u>Katayama Naomi</u> , Kondo Shoko, Nakayama Yui
	WT-343 F4.7-0007-18 KIBO Industry, Innovates in aerospace ポスター	共	2018年7月 15-20日	COSPAR2018 F4.7 「Space nutrition and Space Agriculture」	<u>Katayama Naomi</u> , Paillar Jwan-Philippe
	WT-345 F4.7-0009-18 Usefulness of the insect food in the long-term space stay ポスター	共	2018年7月 15-20日	COSPAR2018 F4.7 「Space nutrition and Space Agriculture」	<u>Katayama Naomi</u> , Nakayama Yui, Yamashita Masamichi
	F4.7-0001-18 Using of the herb in space foods	共	2018年7月 15-20日	COSPAR2018 F4.7 「Space nutrition and Space Agriculture」	<u>Katayama Naomi</u> , Yamashita Masamichi
	PEX.2.-0030-18 (solicited) Space agriculture for Manned exploration of astrobiology on Mars	共	2018年7月 15-20日	COSPAR2018 F4.7 「Main Scientific Organizer: Foing Bernard H Deputy Organizer」	<u>Katayama Naomi</u> , Yamashita Masamichi
	遺伝子解析を用いた女子学生アス リートに対する栄養指導結果-漕艇 部女子大学生5名- (口頭発表)	共	2018年 9月4日	日本栄養改善学会 2019 【新潟】	中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	沢あざみの有効利用のための調 理方法に関する研究 (ポスター)	共	2018年 9月4日	日本栄養改善学会 2019 【新潟】	千葉史子、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	家庭でも手軽にできる介護食に関 する研究 (ポスター)	共	2018年 9月4日	日本栄養改善学会 2019 【新潟】	近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	八雲町住民健診における3年間の 味覚・嗅覚検査結果-2015から 2017年の3年間 (口頭発表)	共	2018年 9月4日	日本栄養改善学会 2019 【新潟】	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆい
	宇宙食における味覚・嗅覚の重要 性(口頭発表)	共	2018年 9月23日	日本宇宙生物科学会 2019(東北大学)	<u>片山直美</u> 、宇宙農業サロン
	壮年から高齢者における高カロリ ー豆腐摂取による骨格筋増強に関 する研究 (口頭発表)	共	2018年 10月6日	東海北陸栄養研究会 2018 【国立病院機構】	中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	高齢者における高カロリー豆腐を 用いたたんぱく質摂取量増加の骨 格筋量増強効果 (ポスター)	共	2018年 10月7日	日本肥満学会 2018(神 戸)	<u>片山直美</u> 、中田誠一

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	宇宙食におけるハーブと昆虫の必要性 (口頭発表)	共	2018年 10月25日	宇宙科学技術連合大会 (久留米)	<u>片山直美</u> 、宇宙農業サロナー
	マジックライスを用いた災害時においても健康的に過ごすための工夫ー血糖値検査を含めてー (口頭発表)	共	2018年 11月9日	美味技術学会 2018(大阪)	大久保うらら、臼井香菜留、岡村和、吉田彩峰 栗田侑季、太田さくら、田中奈々美、入江田萌 近藤祥子、中山ゆい、 <u>片山直美</u>
	大学生アスリートの昼食における栄養指導 (口頭発表)	共	2018年 11月9日	美味技術学会 2018(大阪)	中山ゆい1、 <u>片山直美</u> 1,2、近藤祥子3
	マイクロダイエットとミールタイム (口頭発表)	共	2018年 11月9日	美味技術学会 2018(大阪)	永山明日香、種戸奈々、太田千奈美、近藤祥子、中山ゆい、 <u>片山直美</u>
	2018年度八雲町住民検診における味覚検査と嗅覚検査の結果 (口頭発表)	共	2018年 11月9日	美味技術学会 2018(大阪)	<u>片山直美</u> 、中山ゆい、近藤祥子
	Nourishment instruction based on the gene analysis result for The university student athlete (口頭発表)	共	2018年 11月12ー 15日	WGC2018 シンガポール	Yui Nakayama1, <u>Naomi Katayama</u> 1,2 and Shoko Kondo3
	Comparison between taste, olfactometry result and lifestyle in the Yakumo-town inhabitants examination (口頭発表)	共	2018年11 月12ー15 日	WGC2018 シンガポール	<u>Naomi Katayama</u> Syouko Kondo, Yui Nakayama, Hironao Ootake, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hirokazu Suzuki, Takafumi Nakada, Seiya Gotou, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima
	Comparison between eating habits improvement by using the caloric-tofu and gene analysis result -for elderly people- (口頭発表)	共	2018年11 月12ー15 日	WGC2018 シンガポール	<u>Naomi Katayama</u> 1, Yui Nakayama , Shoko Kondo
	学生に対して行った災害に対する経験と家庭における防災グッズと防災食備蓄状況アンケート結果 (ポスター)	共	2018年11 月24ー25 日	日本給食経営管理学会 (埼玉)	山下三香子、 <u>片山直美</u> 、上地加容子、松藤泰代

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	学生に対して行った災害における 備えについてのアンケート調査結 果 (ポスター)	共	2018年11 月24-25 日	日本給食経営管理学会 (埼玉)	松藤泰代、 <u>片山直美</u> 、上地加容 子、山下三香子
	学生に対して行った防災食備蓄状 況関連のアンケート結果 (ポスタ ー)	共	2018年11 月24-25 日	日本給食経営管理学会 (埼玉)	上地加容子、 <u>片山直美</u> 、山下三 香子、松藤泰代
	遺伝子解析結果に基づく大学生漕 艇部における栄養指導結果 (口頭発表)	共	2018年11 月24-25 日	日本給食経営管理学会 (埼玉)	中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	八雲町住民検診における味覚・嗅 覚検査結果2018 (ポスター)	共	2018年11 月24-25 日	日本給食経営管理学会 (埼玉)	<u>片山直美</u> 、中山ゆい、近藤祥子
	八雲町住民検診自記式アンケート を用いた自覚的なめまい感と耳の 聞こえ、耳鳴りに関する調査結果と 重心動揺検査結果の比較(2005, 2007と2015, 2017年の比較) (ポスター)	共	2018年 11月29日	日本めまい平衡神経医 学会2018(山口)	<u>片山直美</u> 、中田誠一、中田隆 文、杉本賢文、寺西正明、曾根 三千彦、中島務、長谷川
	美味しく食べて健康に 高野豆腐 と高カロリー豆腐の勧め(口頭発 表)	単	2018年 12月2日	日本食育学会(広 島)	<u>片山直美</u>
	八雲町住民健診における味覚・嗅 覚検査結果一過去10年 (2009-2018)を振り返って(口頭 発表)	単	2019年 1月13日	嗅覚冬のセミナー	<u>片山直美</u>
	ラインスプレッドテスト(LST)を利 用した介護食に関する研究	共	2019年 6月9日	日本栄養改善学会東海 支部総会(ウインク愛知)	榊原愛生、近藤祥子、中山ゆ い、 <u>片山直美</u> P32
	日本人が好む機内食のアンケート 調査の結果	共	2019年 6月9日	日本栄養改善学会東海 支部総会(ウインク愛知)	入山紗優、近藤祥子、中山ゆ い、 <u>片山直美</u> P53
	乳酸菌・ヨーグルトに関する研究— 菌種・原材料の異なるヨーグルトの 作成と食味評価結果	共	2019年 6月9日	日本栄養改善学会東海 支部総会(ウインク愛知)	関根愛、近藤祥子、中山ゆい、 <u>片山直美</u> P59
	膨張剤の種類の違いがケーキの 膨らみに与える影響	共	2019年 6月9日	日本栄養改善学会東海 支部総会(ウインク愛知)	<u>馬場水萌</u> 、近藤祥子、中山ゆ い、 <u>片山直美</u> P60
	クッキーの硬さの好みに関する 研究	共	2019年6月 9日	日本栄養改善学会東海 支部総会(ウインク愛知)	岩田里緒、近藤祥子、中山ゆ い、 <u>片山直美</u> P61

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	20 歳代女子学生に対する 30 日 間のガム咀嚼に関するアンケート 調査結果	共	2019 年 6 月 22 日	日本食育学会(広島)	櫻井みつき、近藤祥子、中山ゆい、 <u>片山直美</u> P44-45
	高齢者に対する咀嚼に関するア ンケート調査結果	共	2019 年 6 月 22 日	日本食育学会(広島)	小笠原侑香、近藤祥子、中山ゆい、 <u>片山直美</u> P46-47
	児童生徒に向けたしっかり噛む ためのおやつ作り教室—オリジ ナルシリアルバー作り—	共	2019 年 6 月 22 日	日本食育学会(広島)	後藤沙樹、近藤祥子、中山ゆい、 <u>片山直美</u> P48-49
	高齢者に向けたしっかり噛むた めのおやつ作り—オリジナルシリ アルバー作り—	共	2019 年 6 月 22 日	日本食育学会(広島)	奥村真利亜、近藤祥子、中山ゆい、 <u>片山直美</u> P50-51
	2 種類の臭い検査における結果 の比較—臭いスティックとオープ ンエッセンス—	共	2019 年 6 月 22 日	日本食育学会(広島)	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆい P60-61
	Sanitation management in the food service (ATP test and Staphylococcus aureus test)	共	2019 年 8 月 17 日	第十回全国環境化学学会(国際学会:中国、南開大学)	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Yui Nakayama and Takeshi Tamura. P56
	八雲町住民健診における味覚・ 嗅覚検査結果 10 年間における 変化	共	2019 年 9 月 7 日	日本栄養改善学会総会(富山)	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆい、後藤聖也、寺西正明、曾根三千彦、鈴木宏和、中田誠一、大竹宏直、中島務 P213
	八雲町住民健診における嗅覚検 査結果(2011)(ポスター)	共	2019 年 9 月 18 日	日本味と匂い学会総会(高知)	<u>片山直美</u> P116
	Olfactometry and Salt Taste Examination for Ten Years (209-2018) in the Yakumo Study - the Data of the Testee list.	共	2020 年 9 月 20 日—22 日	Food science and Nutrition	<u>Naomi Katayam</u> P140
	調理技術向上のためのオムレツ 作成	共	2019 年 10 月 5 日	国立病院機構東海北陸栄養研究会(名古屋)	矢野可純、 <u>片山直美</u> P20
	めまいを起こす危険因子の検 討:八雲町住民健診から	共	2019 年 10 月 24 日	日本めまい平衡医学会総会(富山)	中島務、中田隆文、 <u>片山直美</u> 、杉浦彩子、内田育恵、寺西正明 P425
	後半規管膨大部の内リンパ腔拡張 症例の検討	共	2019 年 10 月 24 日	日本めまい平衡医学会総会(富山)	杉本賢文、吉田忠雄、寺西正明、 <u>片山直美</u> 、曾根三千彦 P503

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表	男性7名、女性5名の2005年から2010年の八雲町住民健診における重心動揺検査結果の変化	共	2019年 10月24日	日本めまい平衡医学会 総会(富山)	片山直美、中田隆文、中島務、杉本賢文、中田誠一、大竹宏直、寺西正明、曾根三千彦 P518
	八雲町住民健診における味覚・嗅覚県作家(2019)	共	2019年 11月22日	美味技術学会総会(岐阜)	片山直美、近藤祥子、中山ゆい P7
	スタンプテスト(黄色ブドウ球菌)を持たせた衛生検査—調理実習における手洗い指導—	共	2019年 11月22日	美味技術学会総会(岐阜)	青山千紘、近藤祥子、中山ゆい、田村孝志、片山直美 P8
	調理実習における野菜用まな板と肉用まな板のATP検査結果	共	2019年 11月22日	美味技術学会総会(岐阜)	岩田絵美、近藤祥子、中山ゆい、田村孝志、片山直美 P9
	災害食に関するアンケート調査結果—5年間保証のアレルギーフリー・ハラール認証クッキー2種類—	共	2019年 11月22日	美味技術学会総会(岐阜)	大野悠里加、近藤祥子、中山ゆい、田村孝志、片山直美
	女子大学生に対して行った塩味検査結果	共	2019年 11月23日	日本給食経営管理学会 総会(文理大学)	安藤佑子、近藤祥子、中山ゆい、仲彩里、佐々木奈津季、片山直美 P40
	女子大学生に対して行った咀嚼に関するアンケート調査結果	共	2019年 11月23日	日本給食経営管理学会 総会(文理大学)	池崎寛子、近藤祥子、中山ゆい、仲彩里、佐々木奈津美、片山直美 P40
	女子大学生に対して行った2種類の簡易嗅覚検査結果の比較	共	2019年 11月23日	日本給食経営管理学会 総会(文理大学)	天野可菜、近藤祥子、中山ゆい、仲彩里、佐々木奈津季、片山直美 P41
	高校生に対して行った2種類の簡易嗅覚検査結果の比較	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	石黒理子、近藤祥子、中山ゆい、仲彩里、佐々木奈津季、片山直美
	高校生と女子大生と壮年者に対する歯に関するアンケート調査結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	岡本真依、近藤祥子、中山ゆい、片山直美
	高校生、女子大学生、壮年者に対する間食摂取の有無に関するアンケート調査結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	奥田果歩、近藤祥子、中山ゆい、片山直美
	壮年者に対して行った2種類の簡易嗅覚検査結果の比較	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	近藤虹帆、近藤祥子、中山ゆい、仲彩里、佐々木奈津季、片山直美

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表	高校生と壮年者に行った塩味検査結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	鈴木沙帆、近藤祥子、中山ゆい、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片山直美</u>
	高校生に対して行った咀嚼に関するアンケート調査結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	堀澤玲加、近藤祥子、中山ゆい、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片山直美</u>
	壮年者に対して行った咀嚼に関するアンケート調査結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	三尾佳帆、近藤祥子、中山ゆい、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片山直美</u>
	調理実習時の簡易ATP測定値を用いた衛生教育前後のコンロのつまみと水道の蛇口におけるATP検査値比較結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	田下真梨、近藤祥子、中山ゆい、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片山直美</u>
	調理実習時の簡易ATP検査値を用いた衛生教育前後の肉用包丁と柄と刃におけるATP測定値比較結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	青木智香、近藤祥子、中山ゆい、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片山直美</u>
	調理実習時の簡易ATP検査値を用いた衛生教育前後の野菜用包丁と柄と刃におけるATP測定値比較結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	加賀爪亜衣、調理実習時の簡易ATP検査値を用いた衛生教育前後の肉用包丁と柄と刃におけるATP測定値比較結果
	アフタヌーンティーから知る英国ビクトリア朝の食生活	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	畔柳咲希、犬飼真緒、鹿島真優、 <u>片山直美</u>
	2カ月間の食事摂取指導による女子大学生の体組成変化—1名の女子大学生の3食を指導した2カ月間の記録—	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	犬飼真緒、鹿島真優、畔柳咲希、 <u>片山直美</u>
	沢あざみ粉を用いたパン作りに関する研究—食の世界遺産である沢あざみの有効利用に関する研究—	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	鹿島真優、畔柳咲希、犬飼真緒、 <u>片山直美</u>
	壮年から高齢者における味覚・嗅覚・咀嚼力の実態調査研究—青年における味覚・嗅覚・咀嚼力の実態調査研究との比較を含む—	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	芦原瑤子、川野寧々、渋谷麻理香、七尾美沙希、間瀬偉乃里、阿部みなみ、高野真梨奈、成元佑菜、 <u>片山直美</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	壮年から高齢者に対して行った 甘味閾値検査結果と血液検査結 果の比較(2021 年度北海道 Y 町 住民検診結果)	共	2020 年 9 月 2-4 日	栄養改善学会(札幌)紙 面開催と発表 G-06	<u>片山直美</u> 、平林真由美、伊藤明 美、近藤祥子、中山ゆい
	簡易塩味検査キット(ソルセイブ) を用いた塩味閾値と血圧測定結 果の比較	共	2020 年 9 月 2-4 日	栄養改善学会(札幌)紙 面開催と発表 H-35	伊藤明美、平林真由美、近藤祥 子、中山ゆい、 <u>片山直美</u>
	宇宙で生きる -昆虫とハーブを 用いた宇宙食の必要性-	単	2020 年 10 月 29 日	宇宙科学技術連合講演 会(Web)3G14	<u>片山直美</u>
	大学祭において行ったソルセイブ を用いた簡易食塩濃度認知検 査結果	共	2020 年 10 月 23-25 日	美味学会(Web)	梅田捺美、伊藤明美、平林真由 美、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	大学祭参加者に対して行ったテ ーストディスクを用いた塩味検査 結果	共	2020 年 10 月 23-25 日	美味学会(Web)	勝野花菜、平林真由美、伊藤明 美、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	大学祭参加者に対して行ったテ ーストディスクを用いた甘味検査 結果	共	2020 年 10 月 23-25 日	美味学会(Web)	藤澤美賢、平林真由美、伊藤明 美、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	大学祭参加者に対して行ったテ ーストディスクを用いた酸味検査 結果	共	2020 年 10 月 23-25 日	美味学会(Web)	細江悠里、平林真由美、伊藤明 美、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	大学祭参加者に対して行ったで ーすとディスクを用いた苦味検 査結果	共	2020 年 10 月 23-25 日	美味学会(Web)	榊原真菜、平林真由美、伊藤明 美、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	大学祭において行った簡易嗅覚 検査結果	共	2020 年 10 月 23-25 日	美味学会(Web)	亀山結衣、近藤祥子、平林真由 美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	大学祭において行ったオープン エッセンスを用いた簡易嗅覚検 査結果	共	2020 年 10 月 23-25 日	美味学会(Web)	小池真香、近藤祥子、平林真由 美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	女子大学生において行ったオー プンエッセンスを用いた簡易嗅 覚検査結果	共	2020 年 10 月 23-25 日	美味学会(Web)	児玉明日香、近藤祥子、平林真 由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	大学祭に参加した女子大学生の 歯に関するアンケート調査結果	共	2020 年 10 月 23-25 日	美味学会(Web)	星野美空、近藤祥子、平林真由 美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	大学祭に参加した高校生と壮年者の歯に関するアンケート調査結果	共	2020年10月23-25日	美味学会(Web)	右京咲良、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	女子大学生 55名の歯に関するアンケート調査結果	共	2020年10月23-25日	美味学会(Web)	有賀千紘、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	女子大学生に対して行った咀嚼に関するアンケート調査結果	共	2020年10月23-25日	美味学会(Web)	曾山唯、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	大学祭に参加した女子大学生に対して行った咀嚼に関するアンケート調査結果	共	2020年10月23-25日	美味学会(Web)	石黒綾乃、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	大学祭で行った咀嚼に関するアンケート調査結果—高校生と壮年者の比較—	共	2020年10月23-25日	美味学会(Web)	内田博み、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	肉用包丁の柄と刃の衛生検査結果—ATP 検査とスタンプテスト(微生物検査)結果—	共	2020年10月23-25日	美味学会(Web)	伊藤明美、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	ラインスプレッドテスト(LST)を用いた市販品の粘度測定結果—市販されているユニバーサルデザインフード(UDF)を用いて—	共	2020年10月23-25日	美味学会(Web)	平林真由美、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	2019年度に行われた八雲町住民検診における年代別の自覚的なめまい感と耳鳴り、味覚、嗅覚検査結果	共	2020年11月27日	めまい平衡医学会(東京)第19群 診断統計1019-5	<u>片山直美</u> 、吉田忠雄、中田隆文、中島務、中田誠一、杉本賢文、寺西正明、曾根三千彦
	Age and gender recognition by 12 types of simple olfactory tests	共	2021年2月1日	COSPAR(オーストラリア)ハイブリッド(Web)	<u>Naomi Katayama</u> , Yui Nakayama, Shoko Kondo, Mayumi Hirabayashi, Akemi Ito, Space Agriculture Task Force
	Age and gender perceives concentration in simple taste test (Solseve: Salty)	共	2021年2月1日	COSPAR(オーストラリア)ハイブリッド(Web)	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo, Yui Nakayama
	北海道Y町において行った嚥下に関するアンケート調査結果	単	2021年10月1-2日	日本栄養改善学会総会(Web) 紙面開催	<u>片山直美</u>

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表	ラインスプレッドテスト(LST)を用いた市販品の粘度測定結果—市販されているUDF(歯茎でつぶせる)を用いて—	共	2021年11月5日	美味技術学会 (Web) P5 口頭	平林真由美、 <u>片山直美</u>
	厨房におけるまな板の衛生検査結果	共	2021年11月5日	美味技術学会 (Web) P4 口頭	伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	宇宙食における昆虫食の必要性—ココロギパン—	単	2021年11月10日	宇宙科学技術連合総会 (Web) 2H07 口頭	<u>片山直美</u>
	2019年度の八雲町住民検診における自覚的なめまい感、耳鳴り、頭痛、味覚、嗅覚に関する年代別結果	共	2021年11月11日	日本めまい平衡医学会総会(P07-6)) 口頭(東京)	<u>片山直美</u> 、吉田忠雄、中田隆文、杉本賢文、大竹宏直、寺西正明、曾根三千彦、中島務
	MRIにて観察された卵円窓への球形嚢接触を伴う著明前庭内リンパ水腫症例の前庭所見の特徴	共	2021年11月12日	日本めまい平衡医学会総会(P27-7)) 口頭(東京)	杉本賢文、 <u>片山直美</u> 、吉田忠雄、寺西正明、曾根三千彦
	長期宇宙滞在と宇宙食の可能性	単	2021年11月25日	日本沙漠学会 (Web) 口頭	<u>片山直美</u>
	歯茎でつぶせる野菜献立(鮭と野菜のかき玉)に対して行った8種類の増粘剤のラインスプレッドテスト(LST)結果の比較	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web) セッション A-1 口頭	平林真由美、 <u>片山直美</u>
	包丁の刃と柄とまな板における70%アルコール消毒と次亜塩素酸水消毒の比較	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web) セッション A-2 口頭	伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	2種類の簡易臭い検査キット(臭いスティックとオープンエッセンス)結果の比較	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web) セッション B-1 口頭	久保紗矢、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	カルシウム摂取量に関するアンケート調査結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web) セッション B-2 口頭	永田朝葵、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	まな板(肉用、魚用、野菜用)における次亜塩素酸消毒後のATP検査と微生物検査の結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web) セッション B-3 口頭	山邊由衣、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	まな板(肉用、魚用、野菜用)におけるアルコール消毒後のATP検査と微生物検査の結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-4 口頭	若杉 優、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	簡易塩味検査キット(ソルセイブ)を用いた検査結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-5 口頭	坂本楓華、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	簡易臭い検査(オープンエッセンス)による臭い検査結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-6 口頭	大桑愛子、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	簡易臭い検査キット(臭いステック)を用いた嗅覚認知検査結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-7 口頭	加藤なつめ、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	歯に関するアンケート調査結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-8 口頭	渋谷麻理香、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	食塩摂取量に関するアンケート調査結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-9 口頭	服部由弥、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	水道の蛇口とコンロのつまみと調理台における次亜塩素酸消毒後のATP検査と微生物検査の結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-10 口頭	早川優希、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	の蛇口とコンロのつまみと調理台におけるアルコール消毒後のATP検査と微生物検査の結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-11 口頭	春田瑞希、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	咀嚼に関するアンケート調査結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-12	田中琴弓、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
テレビ、新聞、ラジオ、雑誌の取材	松阪屋カトレアキッチンにおけるコラボ事業 メニュー提案「健康おせっかい膳」の取材	単	2019年 3月9日	CBC花咲タイムズ	片山直美
	「昆虫食について」	単	2020年 9月26日	NHK 広島 (アーカイブスでも公開)	片山直美
	「昆虫食について」	単	2020年 10月	NHK 全国 (アーカイブスでも公開)	片山直美
	「昆虫食の有用性について」	単	2021年 1月12日	中京テレビ「キャッチ」 (LINE でも公開)	片山直美
ウイズコロナの給食のあり方を考える	単	2021年 12月8日	食品産業新聞 月刊メニューアイデア増刊号「妥当コロナ 免疫力アップレシピ」 24-27	片山直美	
講演会、その他	災害食1週間分の備え	単	2017年 6月15日	東京ビックサイト 美味技術学会シンポジウム	片山直美
	高校生ゼリーと寒天作り教室	単	2017年 7月17日	名古屋女子大学 高校生大学見学並びに授業体験	片山直美
	美味しく食べて健康に 味覚・嗅覚検査体験	単	2017年 7月22日	名古屋女子大学オープンキャンパス	片山直美
	味覚・嗅覚について 味覚嗅覚検査体験	単	2017年 8月23日	愛知県菓子専門学校 (名古屋)	片山直美
	菓膳料理調理実習体験	単	2017年 8月29日	ユマニテク医療福祉大学 学校(三重県塩浜)	片山直美
	愛知県現任保育士スキルアップ講習会 栄養士に関する基礎知識	単	2017年9月 2日午前	愛知県現任保育士スキルアップ講習会(名古屋女子大学)	片山直美
	愛知県現任保育士スキルアップ講習会 食育計画の作成と活用	共	2017年9月 2日午後	愛知県現任保育士スキルアップ講習会(名古屋女子大学)	片山直美
オリエンテーション 味覚嗅覚検査	単	2017年 10月5日	なごや健康カレッジ 1回目	片山直美 他 学生10名	

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
講演会、その他	美味しく食べて健康に バターとチーズ作り	共	2017年 10月9日	名古屋女子大学 高校生大学見学並びに授業体験	片山直美
	食後の高血糖について	共	2017年 10月12日	なごや健康カレッジ 2回目	片山直美 他 学生10名
	認知症と3型糖尿病	共	2017年 10月19日	なごや健康カレッジ 3回目	片山直美 他 学生10名
	認知症と運動	共	2017年 10月26日	なごや健康カレッジ 4回目	片山直美 他 学生10名
	認知症予防食 薬膳食	共	2017年 11月2日	なごや健康カレッジ 5回目	片山直美 他 学生10名
	ウォーキングとまとめ	共	2017年 12月7日	なごや健康カレッジ 6回目	片山直美 他 学生10名
	美味しく食べて健康に 愛知の味噌煮込みラーメン作り	共	2018年 1月6日	愛知県名古屋市瑞穂区児童館	片山直美 他 学生8名
	美味しく食べて健康に 愛知の味噌煮込みパスタ作り	単	2018年 1月26日	愛知県名古屋市瑞穂保健所 老人会キラキラ教室	片山直美 他 学生8名
	食べて遊んでよく寝よう 遺伝子解析を用いた時間栄養学	単	2018年2月 10-12日	日本食育学会会議シンポジウム	片山直美
	美味しく食べて健康に 健腸長寿なお話し	単	2018年 3月27日	名古屋ヤクルト ヤクルトレディ 乳酸菌講演会	片山直美
	美味しく食べて健康に 健腸長寿なお話し	単	2018年 3月29日	瑞浪ヤクルト ヤクルトレディ 乳酸菌講演会	片山直美
	ヤクルト 健康フォーラムにて 健腸長寿なお話し の講演	単	2018年 5月19日	瑞穂小劇場において 390名に向けて講演した	片山直美
	味覚・嗅覚について 味覚嗅覚検査体験	単	2018年 8月18日	オープンキャンパスにおける高校生対象の講演	片山直美
	味覚・嗅覚について 味覚嗅覚検査体験	単	2018年 8月22日	愛知県菓子専門学校における講演	片山直美
	味覚・嗅覚について 味覚嗅覚検査体験	単	2018年 8月27日	ユマニテク医療大学校における講演	片山直美

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
講演会、 その他	菓膳料理教室	共	2018年 8月27日	ユマニテク医療大学校 における講演	片山直美
	北海道八雲町における味覚嗅覚 に関する講演	共	2018年8月 23-26日	北海道八雲町住民健診 における味覚・嗅覚検査 について講演	片山直美他医師3名
	北海道八雲町並びに熊石におけ る味覚嗅覚検査結果講演	共	2018年 9月28日	北海道八雲町住民健診 における味覚・嗅覚検査 結果について講演	片山直美他医師3名
	オリエンテーション 味覚嗅覚検査	共	2018年 10月4日	なごや健康カレッジ 1 回目	片山直美と学生20名他
	高校生体験授業	共	2018年 10月8日	名古屋女子大学 高校 生大学見学並びに授業 体験	片山直美と学生1名他
	食後の高血糖について	共	2018年 10月18日	なごや健康カレッジ 2 回目	片山直美と学生20名他
	認知症と3型糖尿病	単	2018年 11月1日	なごや健康カレッジ 3 回目	片山直美と田辺賢一と学生20名 他
	味覚嗅覚検査体験と認知症予防所 食に付いて	共	2018年 11月21日	キラキラセミナーにおけ る講演	片山直美
	認知症と運動	共	2018年 11月22日	なごや健康カレッジ 4 回目	片山直美と学生20名他
	認知症予防食 菓膳食	共	2018年 12月13日	なごや健康カレッジ 5 回目	片山直美と学生20名他
	ウォーキングとまとめ	単	2018年 12月20日	なごや健康カレッジ 6 回目	片山直美と学生20名他
	広島修道高校における高野豆腐 利用の講演会	単	2018年 12月2日	日本食育学会議主催 のセミナーにおける講演	片山直美
	愛知県現任保育士スキルアップ講 習会 栄養士に関する基礎知識	共	2018年 12月	愛知県現任保育士スキ ルアップ講習会(名古屋 女子大学)	片山直美
	愛知県現任保育士スキルアップ講習 会 食育計画の作成と活用	共	2018年 12月8日	愛知県現任保育士スキ ルアップ講習会(名古屋 女子大学)	片山直美

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
講演会、その他	名古屋市瑞穂児童館とのコラボ事業において児童向けのシリアルバー作成を行った。	共	2019年 1月5日	名古屋市瑞穂児童館とのコラボ事業において児童向けのシリアルバー作成を行った。	片山直美と学生10名
	名古屋市とのコラボ事業において高齢者向けのシリアルバー作成を行った。	単	2019年 1月10日	名古屋市とのコラボ事業において高齢者向けのシリアルバー作成を行った。	片山直美と学生10名
	ヤクルト 健康フォーラムにて 健康長寿なお話し の講演	単	2019年 5月18日	瑞穂小劇場において 390名に向けて講演した	片山直美
	味覚・嗅覚について 味覚嗅覚検査体験	単	2019年 8月22日	愛知県菓子専門学校における講演	片山直美
	カスピの会における昆虫食の勧めについての講演	単	2019年 8月24日	カスピの会において昆虫食について講演	片山直美
	味覚・嗅覚について 味覚嗅覚検査体験	単	2019年 8月26日	ユマニテク医療大学校における講演	片山直美
	薬膳料理教室	共	2019年 8月27日	ユマニテク医療大学校における講演	片山直美
	北海道八雲町における味覚嗅覚に関する講演	共	2019年8月 29-9月1日	北海道八雲町住民健診における味覚・嗅覚検査について講演	片山直美他医師3名
	オリエンテーション 味覚嗅覚検査	共	2019年 10月3日	なごや健康カレッジ 1回目	片山直美と学生15名他
	大学祭における味覚・嗅覚に関する講	共	2019年 10月6日	名古屋女子大学 大学祭 味覚・嗅覚検査体験	片山直美と学生15名他
	食後の高血糖について	共	2019年 10月17日	なごや健康カレッジ 2回目	片山直美と学生15名他
	認知症と3型糖尿病	共	2019年 11月14日	なごや健康カレッジ 3回目	片山直美と田辺賢一と学生20名他
	認知症と運動	共	2019年 11月21日	なごや健康カレッジ 4回目	片山直美と学生15名他
認知症予防食 薬膳食	単	2019年 12月5日	なごや健康カレッジ 5回目	片山直美と学生15名他	

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月 (日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
講演会、 その他	味覚嗅覚検査体験と認知症予防所 食に付いて	単	2019年 12月6日	味覚嗅覚検査体験と認 知症予防所食に付いて	<u>片山直美</u>
	愛知県現任保育士スキルアップ講 習会 栄養士関する基礎知識	単	2019年 12月7日	愛知県現任保育士スキ ルアップ講習会(名古屋 女子大学)	<u>片山直美</u>
	愛知県現任保育士スキルアップ講習 会 食育計画の作成と活用	共	2019年 12月7日	愛知県現任保育士スキ ルアップ講習会(名古屋 女子大学)	<u>片山直美</u>
	名古屋市瑞穂児童館とのコラボ事 業において児童向けのシリアルバ ー作成を行った。	単	2019年 12月14日	名古屋市瑞穂児童館と のコラボ事業において児 童向けの野菜たっぷり生 春巻き作成を行った。	<u>片山直美</u> と学生10名
	かがみがはら宇宙航空博物館で の昆虫食の勧め	共	2019年 12月15日	かがみがはら宇宙航空 博物館での昆虫食の勧 め講演	<u>片山直美</u>
	ウオーキングとまとめ	単	2019年 12月19日	なごや健康カレッジ 6 回目	<u>片山直美</u> と学生15名他
	女性のライフステージ栄養学:年代 にあった栄養の摂取	共	2020年 1月22日	イーブルナゴヤでの働く 女性のための健康講座 において講演	<u>片山直美</u>
	名古屋市とのコラボ事業において 高齢者向けの生春巻き作成を行っ た。	共	2019年 1月23日	名古屋市とのコラボ事業 において高齢者向けの シリアルバー作成を行っ た。	<u>片山直美</u> と学生15名
	名古屋市とのコラボ事業において 男の料理教室において生春巻き 作成を行った。	単	2020年 1月18日	名古屋市とのコラボ事業 において男性向けの料 理教室において野菜た っぷり生春巻き作成を行 った。	<u>片山直美</u> と学生15名
	かがみがはら航空宇宙博物館講 演会での昆虫食試食会を行った。 (まゆこ、座座虫、イナゴ、蜂の子)	単	2021年12 月13日午 前	かがみがはら航空宇宙 博物館講演会での昆虫 食試食会	<u>片山直美</u>
かがみがはら航空宇宙博物館講 演会での昆虫食試食会を行った。 (まゆこ、座座虫、イナゴ、蜂の子)	共	2021年12 月13日午 後	かがみがはら航空宇宙 博物館講演会での昆虫 食試食会	<u>片山直美</u>	

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
講演会、 その他	宇宙ステーションにおいて野口宇宙飛行士がアジア宇宙研究(Ahise)でハーブ(スイートバジルとホーリーバジル)を育ててくださったことに対してコメントを行った。	共	2021年2月 から3月	宇宙ステーションにおいて野口宇宙飛行士がアジア宇宙研究(Ahise)でハーブ(スイートバジルとホーリーバジル)を育ててくださったことに対して行っていただく追加実験の打ち合わせとコメントを行った。	片山直美、野口有里紗、曾我康一、荒金恭一、谷垣文章
	東海理化(株)における女子ソフトボールチームに対する栄養指導を栄養アドバイザーとして行った。今後も継続予定である。	単	2021年4月 から現在まで	東海理化の女子ソフトボールチームは将来的にプロリーグ(ダイヤモンドリーグ)となる女子ソフトボール部の摂取に対して体力と持続力をつけるための栄養改善を行うために片山へ栄養相談アドバイザー業務を委託してきたので引き受けた。年間4回(3ヶ月ごと)を予定している。	片山直美
	敷島製パンにおける新製品研究アドバイザーとなった。	単	2021年4月 から現在まで	敷島製パンにおける研究アドバイザー(栄養・咀嚼・嚥下・昆虫食)として新商品開発のアドバイスをを行っている。年間4回(3ヶ月ごと)を予定している。	片山直美
	敷島製パンによる「ココロギパン—自由研究コンテスト— 審査員となった。	共	2021年9月 30日	敷島製パンによる「ココロギパン—自由研究コンテスト— 審査員を務めて、各賞を決定した。(Web)	片山直美、他
	敷島製パンによる「ココロギパン—自由研究コンテスト— 審査員として授賞式に出席した。	共	2021年10 月16日	敷島製パンによる「ココロギパン—自由研究コンテスト— 授賞式に出席し受賞者に賞状の授与を行った。	片山直美、他
	宇宙生物科学会第36回大会大会長として理事会に出席した。	共	2021年11 月19日	宇宙生物科学会第36回大会大会長として理事会に出席し、大会の概要と準備の進捗状況を知ら	片山直美、他

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
講演会、その他	第46回重症心身障害学会において座長を務めた。	共	2021年12月10日	重症心身障害学会において座長を務めた。 0-3-01~0-3-09 栄養関連 第二会場(Web)	片山直美、徳光亜矢
	カゴメ(株)との産学官連携コラボ事業の打ち合わせを行った。	共	2021年12月27日	カゴメ(株)における愛知県が推奨する産学官連携コラボ事業として本学の2年生が行った取り組みに関して、2022年6月のポスター掲示のための打ち合わせを行った。	片山直美、他
	第35回宇宙生物科学会総会の報告と第36回宇宙生物科学会総会への引き継ぎ業務を行った。	共	2021年3月17日	宇宙生物科学会第35回大会から第36回大会への引き継ぎが行われた。	片山直美、他
	NEXCO 中日本との産学官連携コラボ事業の打ち合わせを行った。	共	2021年3月30日	NEXCO 中日本との産学官連携コラボ事業において、本学2年生が行ったメニュー提案が採用され、2022年6月に販売予定となったため、日程調整を行った。	片山直美、他
その他(報告書)学会での役職(座長)	地球惑星連合大会 宇宙食と宇宙農業 コンビーナ並びに口頭発表座長、ポスター発表座長	単	2017年5月15日	地球惑星連合大会総会 幕張メッセ	片山直美
	美味技術学会 総会 大会長	単	2017年11月10日	美味技術学会 (名古屋女子大学)	片山直美
	WGC2018 国際大会(マカオ) Theme 802: Agriculture, Food and Nutrition Biotechnology 座長	共	2017年11月15日	マカオ (ソフィテルマカオ)	Naomi Katayama and Dr. Robert Girandola
	めまい神経医学会 ポスターセッション 第18群 地域 座長	共	2017年11月30日	めまい神経医学会 (軽井沢)	片山直美、伏木宏彰
	めまい平衡医学会の口頭発表第19群 診断・統計1 座長	共	2020年11月27日	めまい平衡医学会(東京)	片山直美、大塚康司
	COSPAR の口頭発表 F4.5 Space food and Nutrition 座長		2021年2月1日	COSPAR(オーストラリア)ハイブリッド(Web)	Naomi Katayama, Yasushi Kitaya

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
その 他 (報告書) 委 員	栄養改善学会 評議員	単	2011年9月 から現在	日本栄養改善学会	<u>片山直美</u>
	栄養改善学会中部支部 総務委員	単	2011年12 月から現在	日本栄養改善学会中部 支部会	<u>片山直美</u>
	美味技術学会 評議員	単	2011年10 月から現在	美味技術学会	<u>片山直美</u>
	日本めまい平衡医学会 専門会員	単	2011年12 月から現在	日本めまい平衡医学会	<u>片山直美</u>
	日本めまい平衡医学会評議員	単	2011年11 月から現在	日本めまい平衡医学会	<u>片山直美</u>
	日本給食経営管理学会評議員	単	2012年11 月から現在	日本給食経営管理学会	<u>片山直美</u>
	日本食育学会協議評議員、理事	単	2013年から 現在	日本食育学会協議	<u>片山直美</u>
	日本生物環境工学会中部支部会 代議員	単	2005年から 現在	日本生物環境工学会中 部支部会	<u>片山直美</u>
	宇宙農業サロン代表	単	2014年から 現在	宇宙農業サロン	<u>片山直美</u>
	食育学会協議 査読委員	単	2017年4月 から現在	本食育学会協議 学会 誌	<u>片山直美</u>
	日本看護医学会 査読委員	単	2017年 4月	日本看護医学会	<u>片山直美</u>
	給食経営管理学会 理事	単	2017年11 月から現在	日本給食経営管理学会	<u>片山直美</u>
	WGC プログラム委員	単	2017年 11月	WGC プログラム委員	<u>Naomi Katayama</u>
日本地球惑星連合大会 2018 宇宙食と宇宙農業 コンビーナ、座 長	単	2018年 5月20日	地球惑星連合大会総会 幕張メッセ	<u>片山直美</u>	
COSPAR 2018 (パサデナ) 宇宙食と宇宙農業オーガナイザー 並びに座長	共	2018年7月 15-20日	COSPAR 2018 (パサ デナ) 宇宙食と宇宙農業オー ガナイザー並びに座長	<u>Naomi Katayama</u>	

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
その他 (報告書) 委員	WGC プログラム委員	単	2018年 11月	WGCプログラム委員	Naomi Katayama
	WGC国際学会 2018 座長	共	2018年 11月15日	WGC国際学会座長	Naomi Katayama
	日本栄養改善学会中部支部会 学生演題 座長	共	2019年 6月9日	日本栄養改善学会中部支部会 学生演題 座長	片山直美、他
	(中国)開南大学における Key Note Speaker として講演	共	2019年 8月24日	NCEC2019 (国際学会:中国)における招待講演を行った	Naomi Katayama
	日本生物環境工学会中部支部会 大会長	単	2019年11月30-12月1日	日本生物環境工学会中部支部会大会長	片山直美
	日本重症心身障害学会 栄耀関連 座長	共	2021年12月10日	日本重症心身障害学会 栄耀関連 座長	片山直美、他
	愛知県環境影響評価委員会委員	共	2016年4月から現在	愛知県環境影響評価委員会委員として会議に出席している。	片山直美、他
	名古屋市環境影響評価委員会委員	共	2021年4月から現在	名古屋市環境影響評価委員会委員として会議に出席している	片山直美、他
愛知県公害対策委員	共	2021年10月から現在	愛知県公害対策委員として会議に出席している	片山直美、他	
その他 (報告書)	H29年度 国立長寿医療研究センター研究助成金	共	平成29年	独立行政法人 国立長寿医療研究センター	片山直美、他
	H30年度 国立長寿医療研究センター研究助成金	共	平成30年	独立行政法人 国立長寿医療研究センター	片山直美、他
	令和元年度 国立長寿医療研究センター研究助成金	共	令和元年	独立行政法人 国立長寿医療研究センター	片山直美、他
	令和元年度 アジア宇宙プロジェクトに対する地上研究費	共	令和元年	JAXA, ACE	片山直美、宇宙農業サロン
	令和2年度 アジア宇宙プロジェクトに対する地上研究費	共	令和2年	JAXA, ACE	片山直美、宇宙農業サロン

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
その 他 (報告書)	令和2年度 国立長寿医療研究センター研究助成金	共	令和2年	独立行政法人 国立長 寿医療研究センター	片山直美 他
	令和3年度 アジア宇宙プロジェクトに対する地上研究費	共	令和3年	JAXA、ACE	片山直美、宇宙農業サロン
	令和3年度 国立長寿医療研究センター研究助成金	共	令和3年	独立行政法人 国立長 寿医療研究センター	片山直美 他
	令和3年度 美味技術学会研究助成	単	令和3年	美味技術学会研究助成	片山直美